

第五十一回帝國議會 衆議院 請願委員會 議錄(速記) 第六回

會議

大正十五年三月十二日(金曜日)午後一時四十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 池田 龜治君

理事村上 國吉君 理事岡田伊太郎君

理事森 肇君

中村四郎兵衛君

竹原 樸一君

長峰 與一君

宮崎松次郎君

松本 眞平君

田口 文次君

石黒大次郎君

中野猪之助君

本田 義成君

小島 善作君

木暮武太夫君

島本 信二君

吉津 度君

出席政府委員左ノ如シ

外務參與官

內務政務次官

內務書記官

北海道廳長官

陸軍中將

農林參與官

農工參與官

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

佐々木平次郎君

小池 仁郎君

澤田 利吉君

神部 爲藏君

手代木隆吉君

阿由葉勝作君 多木久米次郎君

大島 要三君 來栖 七郎君

坂東幸太郎君 村山喜一郎君

山田 又司君 浦山助太郎君

谷原 公君 青木 精一君

松本 君平君 成田 榮信君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

第一分科(內閣、大藏省所管及他ノ分科ニ屬セサルモノ)ニ屬スルモノ

一 故赤福武人氏贈位ノ件(第五〇〇號)

二 故澤才兵衛氏贈位ノ件(第五四〇號)

三 皇位竝紀元算定ニ關スル件(第五五三號)

四 皇位ノ正閏ニ關スル件(第五五六號)

五 官營印刷業ノ制限ニ關スル件(第六三七號乃至第七一八號)

六 林野ノ所有確認ニ關スル件(第四四八號)

七 田畑ノ地價修正ニ關スル件(第七三二號)

八 織物消費稅ニ關スル件(第五三九號)

九 黑糖及白下糖消費稅免除ノ件(第五七八號、第五七九號)

一〇 蓄音機及附屬品等ノ關稅改正ノ件(第四四五號)

一一 亞鉛引針金關稅引上ノ件(第四九一號)

一二 人造絹絲輸入關稅引上反對ノ件(第五三七號)

一三 唐木原料ニ對スル奢侈稅免除ノ件(第五九〇號、第五九一號)

一四 仙崎港開港ノ件(第五七〇號)

一五 萬國貨幣法統一ノ件(第五五四號)

一六 貯蓄銀行ニ於ケル貯金通帳ノ印紙稅免除ノ件(第五九八號)

一七 貯蓄銀行法第九條ニ依ル支拂保證免除ノ件(第五九九號)

一八 貯蓄銀行ヨリ他銀行ヘノ預金利子ニ對スル所得稅免除ノ件(第六〇〇號)

一九 貯蓄銀行法第九條中改正ノ件(第六〇一號)

二〇 貯蓄銀行法第一條中改正ノ件(第六〇二號)

二一 貯蓄銀行法第十三條中改正ノ件(第六〇三號)

二二 貯蓄銀行ニ對スル營業稅免除ノ件(第六〇四號)

二三 鹿兒島縣ニ於ケル煙草作ニ關スル件(第五二四號乃至第五三一號)

第二分科(外務省、內務省、農林省及商工省所管)ニ屬スルモノ

一 尼港漁業者ノ損害救済ニ關スル件(第四五一號)

二 皇太神宮神苑內ニ於ケル奉獻戰捷記念品移轉ノ件(第三八五號)

三 縣社吞香稻荷神社神代神樂補助ノ件(第四五八號)

四 衆議院議員選舉法中改正ノ件(第二五八號)

五 色丹郡ニ衆議院議員並北海道會議員選舉法施行ノ件(第五六一號)

六 府縣制並市町村制改正ノ件(第五四五號)

七 部落問題ニ關スル國策確立ノ件(第五四八號)

八 青年團ニ國庫補助ノ件(第五四三號)

九 市町村消防組ニ國庫補助ノ件(第五四七號)

一〇 聲岡川河口修築ニ關スル件(第四五四號)

一一 石狩川ニ橋梁架設ノ件(第四六〇號)

一二 渡良瀬川改修ノ件(第四六三號)

一三 音江村、深川町間石狩川ニ橋梁架設ノ件(第四六八號)

一四 高砂、港國包間ニ運河開鑿ノ件(第五三二號)

一五 十勝土功組合救済ノ件(第五三五號)

一六 開墾主要工事國營ノ件(第五七四號)

一七 小貝川第二期改修工事促進ノ件(第五七五號)

一八 相坂川治水ニ關スル件(第五八九號)

一九 旭橋改築ノ件(第六三三號)

二〇 常呂川河口改修ノ件(第六三四號)

二一 雄物川河口修築工事擴張ノ件(第七一九號)

二二 寺泊築港ニ關スル件(第七二六號)

二三 重信川改修ノ件(第七二九號)

二四 石狩川治水計畫ニ依ル堤外地買上ノ件(第七三四號)

二五 血液循環治療法規制定ノ件(第四九三號、第五三八號、第六〇八號)

二六 藤原藤房卿墳墓並遺物保存ノ件(第四七一號)

- 二七 十和田湖ヲ中心トスル國立公園設置ノ件(第五八八號)
- 二八 肥料官營原價販賣ノ件(第四〇八號)
- 二九 旭川市ニ米穀貯藏庫設置ノ件(第六二七號)
- 三〇 沖繩縣ニ於ケル分蜜糖業保護ニ關スル件(第五七七號、第五七七號)
- 三一 渡良瀬川水源涵養ニ關スル件(第四八六號)
- 三二 漁業法改正ノ件(第三一一號)
- 三三 水質汚濁豫防法制定ノ件(第五〇六號)
- 三四 魚市場法制定ノ件(第五〇七號)
- 三五 海面ニ於ケル行政區域制定ノ件(第五〇八號)
- 三六 「コレラ」豫防ニ關スル件(第五〇九號)
- 三七 國立水產試驗場設立ノ件(第五一一號)
- 三八 漁業法改正ニ關スル件(第五一二號)
- 三九 水產教育振興ノ件(第五一三號)
- 四〇 農林省ヲ農漁省ニ改稱ノ件(第五一四號)
- 四一 臘臘獸保護條約存廢ニ關スル件(第五一五號)
- 四二 狩野川治水計畫變更ノ件(第五一六號)
- 四三 水產物ノ増殖獎勵ノ件(第五一七號)
- 四四 水產會ニ對スル國庫補助金増額ノ件(第五一八號)
- 四五 機船底曳網漁業取締ノ件(第五一九號)
- 四六 雄武漁港修築ノ件(第五二〇號)
- 四七 壽都漁港修築ノ件(第五二三號)

- 四八 辨邊村市街地附近ニ漁港築設ノ件(第五四九號)
- 四九 野澤町ニ國立養鯉試驗場設置ノ件(第五五一號)
- 五〇 廣尾漁港修築ノ件(第五七三號)
- 五一 福山漁港修築ノ件(第五八五號)
- 五二 幌泉漁港修築ノ件(第五九三號)
- 五三 國見村小丹生灣ニ漁港避難港設備速成ノ件(第七二二號)
- 五四 四ヶ浦ニ避難漁港築設ノ件(第七二二號)
- 五五 苫前村ニ漁港兼避難港築設ノ件(第七三五號)
- 五六 三石漁港修築ノ件(第七三七號)
- 五七 臘臘、臘臘獸獵業解禁ノ件(第七三六號)
- 五八 足尾銅山煙毒除害並水源涵養ノ件(第五八一號)
- 五九 鑛業法中改正ノ件(第五八四號)
- 六〇 實用新案權存續期間延長ノ件(第七二七號)

○池田委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、第一分科ニ付キマシテハ、先般分科會ヲ開イテ御決定ニナッテ居リマスカラ、其御報告ヲ受ケルベキデアリマスガ、第二分科ニ付テハ分科ニ掛ケル餘裕ガナイヤウデアリマスカラ、直ニ委員總會ニ付シマス、ソレニ付テハ紹介議員ガ大分オキデニナッテ居リマスカラ、第一分科ノ報告ヲ承ルノハ後ニ廻シマシテ、第二分科カラ議ニ付シタイト思ヒマス、御異議ハアリセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 ソレデハ第二分科カラ始メマス、日程第一、尼港漁業者ノ損害救済ニ關スル件ハ、陸軍省ノ政府委員ハ他ノ委員會ノ都合デ出席ガ遅レルサウデアリマスカラ後ニ廻シマス——日程第二ノ皇太神宮神苑内ニ於ケル奉獻戰捷記念品移轉ノ件、文書表第三百八十五號、紹介議員ハ……

○岡田委員 只今議題ニナリマシタ皇太神宮神苑内ニ於ケル奉獻戰捷記念品移轉ノ件、本件ハ請願者ヨリ各委員諸君ニ書面ヲ以テ申出テ居リマス通り、少シク文書中改メタイ所ガアルカラ、取換ヘテ貰ヒタイト云フコトヲ言、テ來テ居リマス、是ハ請願ノ手續ヲ知ラヌモノデアリマスカラ、左様ニ申出タモノデアリマスガ、實ハ内容ニハ變リハナイノデアリマスカラ、元ノ請願ヲ採リテ宜シイノデアリマス、唯、違フ所ハ記念品ノ移轉箇所ヲ示シテアルノト無イノトノ差デアリマス、即チ適當ナル地ヘト云フ所ヲ變更シテ、同地ニアリマス徵古館ノ構内ニ陳列シテ戴キタイト云フノデアリマス、故ニ此意味ヲ以テ本請願ヲ直ニ審議シテ宜シイト考ヘルノデアリマス、而シテ此件ニ付キ當局ノ御意見ヲ御尋シタイト思ヒマス

○池田委員長 是ハ一先ゾ後廻シニ致シマシテ第三ノ問題ニ移リマス

○柏田忠一君 是ハ縣社吞香稻荷神社ノ、内ニアリマス所ノ寶物、古物、並ニ神社ヲ取巻イテ居ル古木等ヲ保護シテ戴キタイト云フノガ趣意デアリマス、吞香ト云フノハ「アイヌ」語デ、「光リ輝ク」ト云フ意味デアリマス、此神社ハ非常ニ古イ歴史ヲ持ツモノデ、南部藩ニ於キマシテハ二千石ノ格式ヲ戴キマシテ、今日迄ズツト續イテ居ルノデアリマス、縣デハ相當ナ神社ト認メマシテ縣社ニ編入サレテ居リマス、是ハ昨年モ採擇ニナッテ居ルノデアリマスカラ、今回モドウゾ御採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 本案ハ所謂右社寺寶物維持保存ノ件デアリマシテ、前議會ニ於テ審議採擇ノモノデアリマス、採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナイト認メ採擇致シマス、次ハ第四、衆議院議員選舉法中改正ノ件

○岡田委員 本案ハ山口義一君ノ御紹介デアリマシテ、所謂議院法中改正法律案デアリマスガ、是ハ只今議院ニモ法律案トシテ審議中ノモノデアリマス故ニ、暫ク此儘推移ヲ見ナケレバナリマセヌガ、委員會ト致シマシテハ、政府ニ參考送付シテ決シタイト思ヒマス

○池田委員長 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナシト認メ參考送付ニ決シマス、次ハ第五

○澤田利吉君 色丹郡ニ衆議院議員並ニ北海道會議員選舉法ヲ施行シテ戴キタイト云フノデアリマス、色丹郡ハ千島列島ノ一ニシテ、根室支廳ニ含マレテ居ル所ノ島嶼デアリマスガ、マダ此選舉法ガ施行サレテ居ナイノデアリマス、詳細ハ文書表ニアリマスカラ簡單ニ致シマスガ、ドウゾ御賛成ヲ願ヒマス

○岡田委員 本案モ參考送付ニ致シタイト思ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 岡田君ノ御發議ニ異議ナシト認メマス、仍チ其通り決シマス、次ハ第六

○岡田委員 本案ハ府縣制改正法律デアリマスガ、前議會ニモ審議參考送付ニシテ置キマシタ、本案モ參考送付ニ決シタイト思ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、仍チ岡田君御發議ノ如ク決シマス、次ハ第七

○岡田委員 本案ハ有馬賴寧君ノ紹介デアリマスガ、御承知ノ如ク部落問題ニ關スル

國家ノ優遇ヲ請願シタモノデアリマス、前議會ニ於テモ審議採擇致シマシタ、直ニ採擇致シタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、次ハ第八

○森委員 是ハ文書表ニ明デアリマスカラ多ク説明ヲ致シマセヌ、ドウカ採擇ヲ願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 ソレデハ採擇ニ決シマス、次ハ第九

○森委員 是モ文書表デ明デアリマスカラ採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 是ハ參考送付ニシテ、政府ノ考慮ヲ願フヨリ仕方ナイト思ヒマス

○池田委員長 參考送付ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 參考送付ニ決シマス、次ハ第十

○淺川委員 四五四號文書表ニ概略記載シテ居リマス通り、稚内町中ノ一部落ハ、同地方有數ノ漁村デアリマスガ、同村ヲ貫流スル聲間川ハ、聲間デハ非常ニ深ク船ヲ入レルコトノ出來ル場所デアリマスガ、川口ニ土砂ガ積リテ船ヲ入レルコトガ出來ズ、稚内近海ニ於ケル漁業發達ニ非常ノ障礙ヲ與ヘテ居ルモノデアリマス、數年間請願シテ常ニ採擇セラレテ居リマスガ、今以テ實行セラレヌコトヲ甚ダ遺憾トシテ居リマス、ドウゾ先例ニ從ヒマシテ御採擇ヲ願フ次第デアリマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマシタ、次ハ第十一

○岡田委員 本案ハ松實君ノ紹介デアリマスガ、北海道樺戸郡月形村ニ大川ガアル、ソレニ橋梁ヲ架スルト云フノデアリマス、前議會ニ於テモ審議終了ノモノデアリマス、御採擇ヲ願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマシタ、次ハ十二

○阿由葉勝作君 本請願ハ榑木縣足利郡ヲ貫流スル渡良瀬川ノ改修請願デアリマス、此前ニ群馬縣ヨリ同一ノ請願ガ出テ採擇セラレマシタ、同一請願デアリマスカラ御採擇ヲ願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、次ハ第十三

○神戸爲藏君 此請願ハ大正五年以來五回採擇ニナツテ居リマス、北海道空知郡音江村ヨリ雨龍郡深川町ニ至ル石狩川ニ架橋ヲ願ヒタイト云フ請願デアリマス、附近町村、方里デ申セバ七十五方里、人口モ増殖シテ參リ、土地ノ生産モ多クナツテ參ルノデアリマシテ、此架橋ノ出來ルト出來ザルトハ地方ノ發展上甚大ノ影響ヲ受クルノデアリマス、又頗ル難流ノ箇所デアリマシテ、大正五年ヨリ十三年ニ至ル間、春秋二期ノ増水デ溺死シタル者二十一人、頗ル慘狀ヲ極クベカラザルモノデアリマスカラ、御採擇ヲ御願致シマス

○岡田委員 本案モ紹介議員ノ申サレル通り、從來屢、採擇ニナツテ居リマス、直ニ採擇ヲ願ヒマス

〔採擇異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナイト認メ採擇ニ決

シマス、次ハ第十四

○多木久米次郎君 簡單ニ一寸申上ゲマス、高砂港灣ヲ起點トシテ同川上流國包ニ運河ヲ開鑿セラレタイト云フノデアリマス、同地方ハ交通運輸ノ便ガ宜シク、中國ノ「マンチエスター」トモ云フベキ所デア

テ、海モ陸モ便利デアルガ、此運河ヲ開鑿スレバ一層便宜ニナル、御承知ノ如ク倫敦ノ「テームス」川、獨逸ノ「ライン」川ト云フ工合デ、ドウカ政府ノ御研究ノ爲メ參考送付ニ願ヒマス、採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 内務當局ノ之ニ對スル簡單ナル御意見ヲ願ヒマス

○依政府委員 此港灣ハ未ダ港灣調査會ニ於テ定メタル第一次重要港、第二次重要港デモナイ、ソレ故ニ今直ニ之ヲ重要港トシテ國庫カラ助成スルコトニナツテ居リマセヌ、尙ホ慎重ナル調査ヲ要スルト思ヒマス、今ノ所マダ重要港ニ編入スル意思ハ有シテ居リマセヌ

○多木久米次郎君 今ノ説明ヲ間違ヒマシタ、本會議ニ於テ建議案ガ通過シテ居リマス、ドウカ採擇ヲ願ヒマス、先ノ説明ハ取消シマス

○淺川委員 是ハ紹介議員ガ大分中國ノ「マンチエスター」ダトカ、獨逸ノ「ライン」ダトカ、政府ノ意見ヲ聽キマシテモ、何等ノ調査モナイト云フコトデアリマスカラ、政府ハ參考トシテ決シタイト思ヒマス

〔採擇スヘシ〕ト呼フ者アリ

○岡田委員 只今參考送付ノ意見モ出マシタガ、政府ニ調査ヲシテ貰フ意味ニ於テ一ツ採擇ヲ願ヒマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 ドウデス、淺川君

○淺川委員 宜シウゴザイマセウ

○池田委員長 岡田君ノ御意見ノ意味デ採

擇ニ御異議ナシト認メマス、政府ニ調査ノ意味ヲ含メテ採擇ニ決シマス、次ニ第十五

○澤田利吉君 十勝土功組合救済ノ請願デアリマス、北海道ノ土功組合、所謂水田造成ニ資スベキ土功組合ガ各地ニ起テ居リマスガ、其中十勝ノ土功組合ガ色ニ六項

ニ互テ救済シテ戴ク色ニノ事ヲ申上ゲテアリマスルガ、要スルニ資金ノ融通ニ困テ居ルコト、及灌漑溝幹支線ノ工事ヲ國費デ救済シテ貰ヒタイト、其他六項ニ色ニ舉テ居リマス、是等ノ事ハ御承知ノ通り北海道拓殖計畫ニ是等ノ救済方法ガ囑テ講ゼラル、コト、思ヒマスルガ、尙ホソレニ先立テ、此金融等ノ事ニ付キマシテハ、特ニ本年度カラ考慮シテ戴キタイ——救済シテ戴キタイト云フノガ此請願ノ趣旨デアリマセヌガ、御採擇ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔採擇ヲ希望シマス〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナイト認メマス、採擇ニ決シマシタ、第十六

○大島要三君 此請願ハ要旨ニ明細ニ書イテアリマス、三千町歩ハ平原ニ致シマシテ、東北本線ガ此三千町歩ヲ横斷シテ居リマス、此所ニ此文書表ノ中ニ貯水池トシテアリマスルガ、是ハ文章ガ少シ不足シテ居リマス、鶴沼川ト云フ川ガアリマシテ、ソレヲ取入レルコトガ、三里若クハ三里半位ノ所ニアリマスカラ、ソレニシテ御採擇ヲ願ヒマス、御採擇アランコトヲ希望シマス——

四行目ニ「岩瀬、西白河兩郡ニ跨ル山間ニ大ナル」トアリマスルガ、此「大ナル」ノ三字ヲ御消シ下サイマシテ「鶴沼川及貯水池」ト御記入ヲ願ヒタイ、訂正ヲ願ヒタイ

○岡田委員 只今文章ヲ「大ナル」ヲ削除シ

テ、サウシテ何トカ川……〔鶴沼川デス〕ト呼フ者アリ〕〔鶴沼川及貯水池〕ト書イテ貫ヒタイト云フ紹介議員ノ御話デアルガ、是ハ文章ヲ紹介議員ガ直ニ變ヘルト云フコトハ都合ノ惡イコトナノデス

○大島委員 政府委員ノ方ハ……

○岡田委員 政府委員ガソレデアツても、文章ハ請願委員會ニ今語ッてモ一寸都合ガ惡イ、デスカラ意味ヲ斯ウ云フ意味ダト云フコトハ……文章ヲ變ヘルト云フコトハ……

○池田委員 是ハ速記録ニ載ルカラ宜イデセウ

○大島委員 御參考マデニ申上テゲ置キマスルガ、〔岩瀬、西白河兩郡ニ跨ル山間ニ〕ト致シマシテ、其所ニ此開墾地ノ中心ヨリ三里、若クハ三里半ノ隔タ所ニ鶴沼川ト云フ河ガアリマス、是ハ水ガ澤山アリマス、〔鶴沼川及貯水池〕トスベキ所ガ誤テ居リマス、御參考マデニ各員ニ御記憶ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレデ御採擇アラシコトヲ願ヒマス

○森委員 是ハ先ニ採擇サレテ居リマスカラ、御採擇ニナツテハ如何カト思ヒマス

○岡田委員 其意味ヲ附シテ採擇シテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○池田委員 採擇ニ決シマス、第十七

○來栖七郎君 本請願ノ趣旨ハ、茨城縣小

貝川ノ第二期改修工事ヲ速ニシテ吳レト云

フ意味デアリマス、第一期工事ハ、利根川

ノ改修工事ガ數千萬圓ヲ投ジテ議會ノ協賛

ヲ經タト同時ニ、利根川附小貝川トシテ第

一期工事ガ計畫サレマシテ、大正十三年度

ヲ以テ、七年ノ歳月ヲ經テ第一期工事ガ出

來タノデアリマス、所ガ其上流ニ對スル方

面ガ——此下流ノ方ハ出來マシタガ、上流

ノ方ハ昔ノ儘ノ堤塘デアル爲ニ、出水ノ際

ニハ堤防ノ上ニ二三尺ノ水嵩ニナリマスノデ、雨期ニハ同地方ノ人民ハ、之ニ土俵ヲ載セテ水防ヲシテ居ルヤウナ有様デアリマス、現ニ昨年ノ如キハ、其土俵ガ流レテ、非常ナル慘狀ヲ呈シタノデアリマス、若シ不幸ニシテ此堤防ガ決潰スルガ如キコトアラバ、數千萬圓ヲ投ジタ利根川ノ改修工事

モ、茨城縣方面ハ、全ク水泡ニ歸スルコトニナリ、是ハ實ニ重大ナル問題デアリマス、是ハ地方民ガ請願セヌデモ、内務當局ガ當然進ンデ之ヲ爲スニアラズンバ、利根川改修工事ノ效ヲ爲サヌコトニナルデアリマス、現ニ内務省ノ土木局長タル次田局長ガ茨城縣知事デ居ラレル時ニモ、是ハ速ニ爲サナケレバナラヌト云フコトヲ、屢、地方縣民ニモ聲明サレテ居ンタヤウナ重要ナル所ノ改修工事デアリマスカラ、既ニ内務當局ニ於テモ、御計畫ニナツテ居ルコト、ハ信ジテ居ルノデアリマス、以上ノ次第デアリマスカラ、此際内務當局ノ御意見ヲモ承ッテ、委員會ニ於テハ本請願ノ趣旨ノアル所ヲ御酌取下サツテ、速ニ御採擇アラシコトヲ希望致シマス

○森委員 是ハ幸ヒ内務當局ガ出テ居ラレルノデスカラ、一應御意見ヲ承ッテ置キタイ

○儀政府委員 是ハ私ガ詳シク説明セヌデモ、御紹介セラレタ方モ御承知デアラウト思ヒマスガ、大正十年臨時治水調査會ニ於テ、將來國ニ於テ改修スル河川ハ五十七河川デアルト云フコトヲ調べマシタガ、是ハ其一ツデアリマス、ソコデ政府財政ノ都合上今著手中ノモノハ六河川デアリマス、サウ云フ状態デアリマスカラ、財政ノ許ス限リニ於テ緩急ヲ圖テ致スノデアリマシテ、若シ本請願ガ大正十五年度ヨリ著手スルト云フ請願デアリマスナラバ、事實上出來マ

セヌ、唯、速ニ著手シテ貫ヒタイト云フ意味デアリマスナラバ、政府トシテハ逐次財政ノ都合ヲ以テ緩急ニ應ジテ致スト云フコトノ意味ヲ申上ゲテ置キマス

○岡田委員 採擇

○池田委員 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ〕

○池田委員 是ハ速ニ決シマス——此場合政府委員ガ見エテ居リマスカラ日程第一ニ戻リマス、尼港漁業者ノ損害救済ニ關スル件、佐々木平次郎君

○佐々木平次郎君 私人本請願ノ紹介者トシテ説明致シマス、大正九年三月十二日「バチザン」ノ爲ニ、尼港ニ在リマシタ同胞約四百名ハ我ガ陸軍ノ三百十五名ト共ニ虐殺サレマシテ、又一面數百萬圓ノ財産ヲ灰燼ニ付シタコトハ、未曾有ノ慘事トシテ各位ノ御記憶ニ新ナル所デアリマス、帝國政府ハ同年五月軍隊ヲ尼港ニ派シ、七月三日ヲ以テ薩哈連ノ補償占領ヲシテ、之ヲ天下ニ聲明シタノデアリマス、是ト同時ニ我ガ政府ニ於テハ産業獎勵ノ意味ヲ以テ、尼港ヲ中心トシテ黑龍江、薩哈連ニ於テ漁業經營ニ付テ當業者ヲ獎勵シタノデアリマス、ソコデ當業者ハ大正十年薩哈連軍政部發布ノ漁區貸下令ニ依リ、同年及翌十一年ニ尼港方面ニ於ケル漁區ヲ競落シ、將來漁業繼續ノ目的ヲ以テ適當ナル建設物並ニ諸般ノ設備經營ヲ十分ニシテ、漁業ニ從事シテ居ンタノデアリマス、所ガ大正十一年ノ秋、固ヨリ陸軍ノ事デアリマスカラ御無理モアリマセヌガ、突然占領區域ノ縮小ヲ御聲明ニナリ、軍隊ハ尼港方面カラ撤退サレマシタ爲ニ、何等政府保護ノナイ所ニ危險ヲ冒シテ從事スルコトハ出來マセヌノデ、已ムヲ得ズ漁業ヲ中止シタノデアリマス、固ヨリ秋運クニ迫ッタモノデアリマスカラ持歸ルコトハ

出來マセヌ、殆ト身ヲ以テ還タト云フ有様デ、隨テ一切ノ設備ハ擧ゲテ其儘殘シテ置イタノデアリマス、併ナガラ當時官憲ノ御命令ニ依ッテ、漁區ニ殘留セシ多大ノ諸物件ハ、一々品目價額ヲ掲ゲタル届書ヲ軍政署ニ提出シテ置キマシタ爲ニ、其詳細ハ能ク御承知ノ筈デアリマス、所ガ其年ノ十一月九日ヲ以テ、農務政府ニ於テハ尼港ノ稅務署ノ告達ヲ以テ、日本軍ガ管理中ニ漁業ニ從事シタル漁業料、所得稅ヲ納付スベク、若シ不納ノ場合ハ漁場財産ヲ差押ヘルト云フ告而ヲ發シマシテ、漁場財産ヲ全部押收シタ事實ガアルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、當時折角彼方マデ政府ノ御獎勵ニ依ッテ參リマシタ者ガ悉ク財産ヲ失シテシマヒマシタ、其後政府ニ於テモ事情ヲ御調査ナサレテ、「オコック」ノ被害或ハ尼港ノ被害ト共ニ救恤ノ法律ヲ制定セラレマシテ、若干救恤セラレマシタケレドモ、其額ト云フモノハ被害高ノ二十分ノ一若クハ三十分ノ一ニ過ギナイデ、死ンダ人ニ對スル香奠ノ御印ニ過ギナイ状態デアリマス、ソレデ折角彼方ニ參リマシテ奮闘シテ居ラレタ人々ハ、今日ハ見ル影モナイヤウ御氣ノ毒ナ境遇ニ陥ッテ居ル人ガ澤山アルノデアリマス、狭キ國土ニ多數ノ人口ヲ有スル我國ニ於テハ、將來ドシ——海外ニ發展シテ行カケレバナリマセヌ、所ガ偶、海外ニ奮發シテ參リマシテモ、國策ノ變更ニ依ル爲ニ今申スヤウナ損害ヲ被リマシテモ、何等顧ミラレナイト云フコトハ甚ダ遺憾ニ堪ヘナイノデアリマス、ソレデ何トカ適當ナル方法ノ下ニ、之ヲ救済セラレンコトヲ御願シタイノデアリマスカラ、何卒御採擇ヲ希望致シマス

○岡田委員 是ハ請願者ノ人數ハ少イノデアリマスケレドモ、事柄ハ大キイノデアリ

マシタガ、上流ノ方ハ昔ノ儘ノ堤塘デアル爲ニ、出水ノ際ニハ堤防ノ上ニ二三尺ノ水嵩ニナリマスノデ、雨期ニハ同地方ノ人民ハ、之ニ土俵ヲ載セテ水防ヲシテ居ルヤウナ有様デアリマス、現ニ昨年ノ如キハ、其土俵ガ流レテ、非常ナル慘狀ヲ呈シタノデアリマス、若シ不幸ニシテ此堤防ガ決潰スルガ如キコトアラバ、數千萬圓ヲ投ジタ利根川ノ改修工事ノ效ヲ爲サヌコトニナルデアリマス、現ニ内務省ノ土木局長タル次田局長ガ茨城縣知事デ居ラレル時ニモ、是ハ速ニ爲サナケレバナラヌト云フコトヲ、屢、地方縣民ニモ聲明サレテ居ンタヤウナ重要ナル所ノ改修工事デアリマスカラ、既ニ内務當局ニ於テモ、御計畫ニナツテ居ルコト、ハ信ジテ居ルノデアリマス、以上ノ次第デアリマスカラ、此際内務當局ノ御意見ヲモ承ッテ、委員會ニ於テハ本請願ノ趣旨ノアル所ヲ御酌取下サツテ、速ニ御採擇アラシコトヲ希望致シマス

マス、陸軍、外務共ニ御意見ヲ求メナケレバナリマセヌ、大正九年ニ於ケル尼港事件及「オコック」事件ノ爲ニ被ツタ損害ヲ救済スル法律ガ出テ居リマスガ、本件ノ如キモ一部包含サレテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、ソレモ併セテ此場合御尋シテ置キマス

○畑政府委員 陸軍ニ關スル限リニ於テ御答致シマス、今佐々木サンカラ御話ノ通り、尼港派遣軍隊ガ引揚ゲマシテ、ソレガ爲ニ被リマシタ損害ハ大小色ミアリマスガ、損害ノアルコトハ確ニ認メマシタノデ、大正十一年ノ法律ヲ以テ引揚ノ損害ヲ救恤致シタノデアリマス、坂本作平外五名ニハ三千六百七十五圓渡シテ居リマス、其額ノ多少ハ色ミ關係モアリマシテ、各人ノ要求ニハ満たナイカ知レマセヌガ、要スルニ救恤ヲ致シテ居ルノデアリマス、其點ダケヲ御了解ヲ願フテ置キマス

○永井政府委員 只今陸軍ノ關係シテ居ラレコトニ付テ御説明ガアリマシタガ、外務省ト致シマシテハ其外ニ附加ヘテ申上ゲルコトハアリマセヌ、併シ只今佐々木君ノ御説明ニナリマシタヤウニ、是ハ國策ノ變更ノ犧牲トナツタト云フヤウニ政府ハ考ヘテ居ナイノデアリマス、國策トシテハ最初カラ此地方ハ假令占領ノ状態ニアリマシタノデ、何時引揚ゲルカモ知レナイト云フコトハ、最初カラ期待サレテ居タ事デアアルノデゴザイマス、ソレカラ岡田君カラ今御質問ニナリマシタ、此度政府ガ議會ニ提出致シマシタ尼港事件及「オコック」事件ニ對スル救恤ノ法律案ト、是トドウ云フ關係ニナルカト云フコトデゴザイマシタガ、政府ガ此度提出致シマシタ法律案ノ中ニハ、佐々木君ノ御紹介ニナツタ救恤ハ含マレテ居ラナイノデアリマス、是ハ只今陸軍ノ政府委員ガ御話ニナリマシタヤウナ理由デ、既ニ一

度済シデ居ルコトデアルカラ、此度ノ法律案ノ中ニハ這入ラナイノデアリマス、

○寺田委員 今陸軍當局ノ御話デ、三千何百圓ト云フコトデアリマシタガ、三千何百圓ゾ、デアリマスカ、全體デ三千何百圓デアリマスカ

○畑政府委員 坂本作平ニハ三千六百七十五圓、其他五人ニ六千圓或ハ三千圓ト云フヤウナ、額ハ多少ゴザイマスガ、皆ゴザイマス

○佐々木平次郎君 實ハ請願ハ不熟デアリマスカラ、若シ私ノ申上ゲルコトガ惡クレバ御止メヲ願ヒタイト思ヒマス、只今ノ政府委員ノ御話ニ依ルト、今度御提案ニナリマス所ノ法律ノ救恤ト是トハ全ク關係ナイト仰シヤイマス、サウシテ尙ホ陸軍省ノ政府委員ノ今ノ御答、並ニ外務省ノ政府委員ノ御答ニ依リマス、一度救恤シタノデアルカラト仰シヤイマス、私ノ考ヘル所ニ依リマス、今將ニ御提案ニナラウトスル所ノ其救恤モ是モ同ジデ、私ハ第二回目デアラウト思ヒマス、何トナレバ今申上ゲタ救恤ヲ致シマス時ニハ、只今永井政府委員ノ仰セラレタ所「オコック」ノ方モ「ニコライエフスク」ノ被害者モ、ソレカラ只今請願致シタモノモ同ジデアリマス、同ジ方法或ハ同ジ趣旨ニ依ッテヤルモノデアリマス、然ルニ一方ニハ關係ナイト云フノデアリマスカラ、政府委員ノ御答ハソレハ勿論御同意デアリマスガ、ドウカ公平ナ委員諸君ニ於カレマシテハ、同ジ方針ノ下ニ救恤サレ、サウシテ一方ニ對シテハ、是ハ一遍シタノデアルカラヤレナイト云フコトデナク、ドウカ之ヲ公平ニ御審議下サイマシテ、何分御採擇アランコトヲ望ミマス

○森委員 外務省政府委員ノヤウニ、國策ノ變更ト云フヤウナムツカシイコトヲ申セ

バ、只今ノヤウナ御議論ガ出ルデアリマセウガ、當時ノ狀況ト、尼港ノ總テノモノヲ撤退スルニ至ツタ其際ノコト、兩々相對シテ向考ヘテ見ルト、寧ろ政府ノ獎勵ニ基イテ向フヘ行ッテ居タ營業者カラ言ヘバ、國策變更ノ犧牲トナツタトモ考ヘラレルヤウナ事情ガマッタデアラウト考ヘルノデアリマス、免ニ角是ニハ無理カラヌ事情ガアルヤウニ思ヒマス、本請願ハ採擇シテ政府ノ考慮ニ資スルヤウニシタイト思ヒマス

○岡田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

レカラ第二ノ問題ハ政府委員ガオキデノナイ爲ニ延バシデアリマスガ、此場合第二ノ問題ヲ

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

○池田委員 只今政府委員ノ御答ニ依ルト、全ク是トハ別問題デアルト云フコトデアリマスガ、一ツハ成程重テ居ラヌト云フコトハ明デアリマセウケレドモ、私等其事情カラ考ヘテ見マシテモ、其場合ヲ見マシテモ、矢張關聯ハ確ニアルト云フコトハ認メルコトガ出來ルノデアリマス、必シモ金額ニ依ッテ判斷スルト云フコトモ餘リ當ヲ得マセヌガ、之ニ對スル國家ノ責任トシテハ、一遍三千何百圓乃至ソレト多少違フ金額ヲ以テ、ソレト六名ノ者ニハ片ヲ付ケタノデアルト云フコトデアリマスガ、今度ノ此尼港事變ニ關スル法律案ハ、約百萬圓ノ公債ヲ發行スルト云フコトガ決マツテ居ルノデアリマス、サウスルト是モ人數ニ依ッテ額ガ違ッテハ參リマスケレドモ、約一万五六千圓位ニ當ル筈デアルト思ヒマス、サウスルト同ジ場合ニ同ジ境遇ニ陥タ者ガ、一ハ三千圓、一ハ一万五六千圓ト云フコトニナルト、矢張公平ヲ缺クト思ヒマス、此事ハ政府ニモ相當ノ御調査モアリマセウ、アリマセウケレドモ、尙ホ能ク御調ヲ願フデ、公平ナ救恤ニ悖ラヌ國家ノ意思ヲ表明シテヤル意味ニ於キマシテ、調査ヲ願フ意味ニ於テ、此場合採擇ニ願ヒマス

内務省ト致シテノ意見ヲ申上デマスガ、是ハ只今御紹介ノ議員ノ方カラ御話ニゴザイマシタ通りニ、内宮、外宮兩方ニ火炮、大砲ガ備付ケテアリマスノデアリマスガ、是ハ其源ヲ調ベテ見マスト云フト、神苑會ノ會頭花房子爵カラ陸軍省ニ、是非共此大提ノ記念タル記念物ヲ皇太神宮ニ奉納、奉獻シテ貰ヒタイト云フトノ請願ガアリマシタ、ソレカラシテ又大宮司三室戸子爵カラモ、亦陸軍大臣及當時滿洲軍總司令官大山大將ニ請願ガアリマシタノデ、之ニ基イテ御詮議ノ上デ、内宮、外宮ニ奉納、奉獻サレルコト、相成タノデアリマス、ソコデ請願ノ意味ハ、丁度竹原君ノ御話ノ如ク、彼ノ場所ハ適當シナイカラ、彼ノ場所ト同ジヤウナ意味ノフル附屬地トモ稱スベキ微古館ノ構内ニ移シテ貰ヒタイ、斯ウ云フトデアリマス、ソレト能ク其當時ノ書類ヲ調ベテ見マスト云フト、神苑會ノ會頭花房子爵カラノ陳情書ノ中ニハ、恰モ此請願書ニ書イテアリマス通りニ、微古館ニ備付ケテ置クコトニ致シタイト云フヤウナ意味ノ事ガ書イテアリマスノデアリマス、或ハ私ハ陸軍當局ノ方ノ御方カラ御説明ガアルカモ知レマセヌ、又其御説明ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、或ハ此神苑會ノ——當時花房子爵カラノ其微古館ニ備付ケタイト云フ意味ハ、今内宮、外宮ノ神域内ニアリマスモノトハ違フカモ知レマセヌ、違フカモ知レマセヌガ、今申上ゲル通りニ當時ノ書類ヲ一見致シマス、サウ云フトコトニナッテ居リマス、ソレカラ大宮司三室戸子爵カラノ陸軍大臣ニ對スル、其据付ノ場所ニ對シテハ云々ト云フトガアツタヤウニ記憶シテ居リマス、是ハ陸軍當局ノ御話ガゴザイマスデアリマセウガ、斯ノ如キ陳情ガアリマシタ結果ト致シマシテ、陸軍大臣カラ上奏ヲ

致サレテ、其奉納器ヲ併セテ矢張上奏サレタ結果ガ、御嘉納ニナッテ備付ケアルノデアリマス、ソコデ内務當局ト致シマシテハ、右申シマスヤウナ手續デ皇太神宮ニ御奉納ニナッテ居ルノデアリマスガ、微古館ニ之ヲ移轉スルト云フトコトハ、其意義ヲ別ニ害スルモノデハナカラウ、斯ウ思ヒマスルガ、此點ハ併ナガラ最モ重大ナル問題デアリマスシ、陸軍當局ヨリノ御考ヲ一ツ能ク御聽置ヲ願ヒタイ、内務省ト致シマシテハ、皇太神宮司廳ノ是ハ管轄デアリマス、隨テ内務當局ト致シマシテハ、其内務當局ノ内務省ノ關スル限リニ於テ調査致シマシタ所ニ依リマスト云フト、敢テ之ヲ移轉致シマスルモ別ニ差支ナカラウト思ヒマス、唯、問題ハ費用ノ點デアリマス、大砲、火炮ヲ移轉スルニ付テハ餘程經費ガ掛リマス、其經費ヲ如何ニスルカ、聞ク所ニ依レバ其經費ハ陳情者ノ方デ、其人ノ方デ其經費ハ大部分負擔スルトカ云フ話モアリマス、神宮司廳ノ方ノ負擔ト致シマシテハ、餘リ大キイ負擔ニナラヌト云フトコトニナリマスレバ、是ハ宜カラウト思ヒマス、若シ之ヲ全部神宮司廳デ以テ負擔スルト、ドノ位ノ費用ガ掛ルカ知レマセヌガ、萬以上ノ金ガ掛リハセヌカト思ヒマスガ、其費用ヲ神宮司廳デ負擔スルコトニナリマスレバ、是ハ神宮司廳ノ經濟ノ關係デ、俄ニ御同意シテ移轉スルト云フトコトハムツカシカラウト思ヒマス、右申シマス如ク大體内務當局ト致シマシテハ、此請願ニ對シテハ右様ノ所見ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シ今ノ移轉シテ宜イカ、宜クナイカト云フトコトニ付キマシテハ、是ハ上奏ノ上御嘉納ガアッテ彼處ニ奉獻サレテ居ルガ如キ、重大ナル意義ヲ持ッテ居ルモノデアリマスカラ、ソレニ付キマシテハ十分ニ陸軍當局ヨリ御聽取ヲ、其意義ニ

關スル所ノ説明ハ又御意見ヲ御聽取ヲ願ヒタイモノデアリマス
○畑政府委員 今内務省ノ政務次官カラ御話ニナリマシタ、兵器ヲ神苑内ニ奉納ヲ致シマシタ件ニ關シテアリマスガ、今御話ガアリマシタ通りニ、此兵器ヲ獻納ニ付キマシテハ、神宮ノ大宮司トソレカラ神宮ノ神苑會會頭ノ男爵花房義賢氏ノ名ヲ以テ、之ガ獻納ノ兵器、戰利品ヲ神苑會ノ所有地ニ奉獻ヲシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ願書ガ出マシタノデ、ソレデ先程御話シタ通り、陸軍大臣カラ上奏ヲシテ御裁可ヲ仰イデ、彼處ニ陳列シタ譯デゴザイマス、其上奏案ヲ申上デマス「明治三十七八年戰役ニ於テ旅順要塞ノ攻撃ニ使用シタル二十八瓏米榴彈砲及敵ガ同要塞ノ防禦ニ充用セシ最大ノ火炮二十四瓏米、二十三瓏米加農各一門ヲ今般 伊勢大廟ニ獻納致度奉納記相添謹テ上奏ス」斯ウ云ウ上奏ガゴザイマス、ソレカラ火炮奉納記、是ハ少シク長クナリマスルガ、一寸申上デマス、之ガ次ノ方ニ書イテゴザイマスノデ、御參考マデニ申上デマス「明治三十七八年戰役ハ我が國空前ノ壯舉ニシテ陸ニ海ニ連戰連捷振古未會有ノ偉功ヲ奏シ以テ交戦ノ大義ヲ貫徹シ皇威國光ヲ宇内ニ宣揚セリ是レ固ヨリ今上陛下威德ノ致ス所ニシテ將卒ノ忠勇ト臣民ノ熱誠ト亦與リテカアリト雖謹テ其淵源スル所ヲ按スルニ安ンソ天祖基ヲ開キ 皇祖統ヲ傳ヘ聖子神孫相承ケ萬世無窮其擁護ニ浴シ忠烈尚武ノ遺訓此ニ顯ハレタルニアラサル無キヲ知ラムヤ此役我カ陸軍ニ於テ獲收セシモノ捕虜八萬四千四百餘人刀槍九千六百餘本、小銃拾壹萬五千三百餘挺、野戰砲、要塞火炮及機關砲ヲ合セテ千百餘門ニ達セリ是レ皆永遠ニ帝國ノ光榮ヲ記念スルモノニシテ、就中敵ノ難攻不落ト稱セシ旅順要塞

ニ備ヘ陸海ノ防禦ニ充用セシ最大ノ火炮二十四瓏米及二十三瓏米加農ハ我カ陸海ノ將卒ヲシテ幾多ノ鮮血ヲ犠牲ト爲サシメタルモノ及我カ軍力此ノ要塞ノ攻撃ニ使用シタル二十八瓏米榴彈砲ハ敵塞ノ陷落ニ關シ偉大ノ效果ヲ顯ハシタルモノニシテ共ニ本戰役ニ於ケル無比ノ記念品タリ今茲ニ恭シク各一門ヲ皇太神宮ノ大前ニ納メ奉リ以テ赫赫タル神靈ノ威烈ヲ崇仰スルト共ニ聊カ報賽ノ至誠ヲ表シ且ハ國運ノ益隆昌ナラムコトヲ禱ル」斯ウ云フトコトガ此文ニゴザイマス、ソコデ斯ウ云フ風ニ奉納シマシタ、日露戰役ニ大捷ヲ博シタノモ、矢張神樣ノ御加護ニ依ッタモノデアリマス、斯ウ云フ意味デ彼處ニ奉納シタ譯デゴザイマス、神樣ニ色々ノ武器ヤ戰利品ヲ奉獻致スコトハ、古來日本ノ慣例デアアル私共ハ考ヘテ居リマス、又宮中デ行ハレル所ノ舞樂ニモ、矢張平和ノ形トシテ武ノ踊リヲ出サレル、又御神樂モ其通りデアリマス、又神前ニ——平和ノ神ニ捧グマス所ノ御旗ト同ジヤウナモノデアリマス、其他ノ神ニモ武器ヲ大部分飾。テゴザイマス、又昔カラ戰役ノ終タトキニハ、其戰利兵器——其戰役ニ使ッタル兵器ヲ奉納シテ、サウシテ御禮ヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、又射撃ガ濟ンダラ金のヲ奉納スル、斯ウ云フ所ノ此平和ニ當ッテ向ホ武ヲ忘レテハナラヌ、斯ウ云フ我ガ古來日本ノ習慣ニナッテ居リマス、今般此戰利兵器ヲ神苑内ニ置クコトニ付キマシテハ、其位置ハ別ト致シマシテモ、免ニ角神苑ニ奉納シマシタモノヲ、此際移轉スルノハ如何ナルモノカト思フノデアリマス、要スルニ此戰利品及我軍ガ使用シタル兵器ヲ彼處ニ奉獻ヲシテ、即チ敬神思想ノ微シトシテ彼處ニ陳列シタ譯デアリマスカラ、之ガ色々外觀ガドウデアルトカ云フヤウナコ

トハ、ドウカト思フノデアリマス、要スルニ日露戦役ノ戦捷ノ記念トシテ、國民ガ始終アレヲ見テ、我國ノ爲ニ盡スト云フコトノ感ヲ起サシムルノニモ宜イコトデハナイカト思フノデアリマス、折角彼處ニ奉獻シテアリマスルカラ、成ベクアノ儘ニシテ置イテ、サウシテ國民ノ崇拜心ヲ養成シ、又日露戦役ニ討死シマシタ所ノ軍人ノ魂モ慰メルコトガ必要デハナイカト思ヒマス、私ハドウカアノ儘ニシテ置イテ戴キタイト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス

○竹原委員 私ハアノ戦利品ヲアノ位置ニ置クト云フコトガ、決シテ不當トハ無論思ヒマセヌノデゴザイマス、殊ニ當時此戦利品獻納ノ時ニ於キマシテハ、徴古館ノ設備上云フモノガ十分ニ出來上テ居ナク、タノデアリマス、今日ニ於テハ洵ニ此戦利品ヲ永遠ニ設置スル場所ト致シマシテハ、寧ろ今日ノ神苑ニ在リマスヨリカ適當ナ場所ト思ヒマスノデ、殊ニ此國際關係又交通方面ノ發達ニ從テ、外國人ノ我國ニ來ル者モ少クナイ、此大砲、山砲ト云フモノヲ此處ニ存置シテ置クト云フコトハ、吾々ガ戰爭デ獲得シタ是等戦利品ヲ見マシタ時ニ於テ、其國民ノ觀念トシテモ、或ハ此平和ヲ害シタモノデアルト云フ考ヲ懷クヤウナコトガナイトモ申サレヌノデ、外ニ場所ガナケレバ免モ角デアリマスルガ、ヨリ以上ノ結構ナル戦利品ヲ置クニ適當ナル土地ガ出來マシタノデ、殊ニ其位置ハ神苑ト申シテモ宜シイノデアリマスルガ、又此戦利品ノ現在ノ場所ハ、多少神苑ノ崇嚴ヲ損スルト云フ憾ミモナイトハ言ヘヌノデアリマスルガ、奉獻セラレタル當時ノ土地ノ事情ト致シマシテハ、一番適當ナル奉獻設置ノ場所デアリマシタガ、其後今申上ゲル通り、神苑ノ附屬ト申シテモ差支ナイ徴古館ト云フ洵ニ適當

ナ所ガ、完全ニ設備ガ出來タノデアリマスシ、殊ニ此徴古館ニハ古今容易ニ得難キ物モ陳列致シテ居リマスノデ、外國人等ノ大廟ニ參拜スル者ガ、悉ク此徴古館ニ併セテ參觀スルト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマスルガ、奉獻當時ノ事情トシテハ、只今政府委員ノ御説明ノ通りデアリマセウガ、現在ノ事情カラ云フト、此位置ヲ徴古館内ニ移轉スルト云フコトガ、寧ろ適當カト存ジマスノデ、何卒其意味ニ依テ此請願ハ御採擇アランコトヲ請フノデアリマス

○森委員 何レモ御尤ノ理由ガアルヤウデアリマスガ、免ニ角政府ニ一應參考シテ送付スルコトニ決定致シタイト思ヒマス

○岡田委員 本案ハ内務省ノ意見モ御聽キノ通りデアリ、陸軍ノ只今ノ其當時ノ實情ヲ緘カレタコトニ付キマシテハ、吾々同感デアリマス、其通りデアリマス、サウシテ又此請願トモ離レテ居ラヌノデス、此事ハ決シテ請願ト陸軍ノ只今述ベラレタル事柄ト離レテ居ル譯デハナイノデ、唯一應左ニ在リタモノヲ右ニ持テ行クトカ、或ハモウ少シ前ニ進メタトカ、後ニ戻シタトカ云フ程度ノモノデアッテ、此神苑會ト云フ會ガ出來テ居リマシテ、其處ニ徴古館、其徴古館ニハ所謂古來カラノ屬シテ居ル所ノ武器ヲ羅列シテアルノデアリマスルガ、此陳列場ニ持テ行テ一總ニ之ヲ陳列シタイ、斯ウ云フ意味デアリマシテ、其神苑會ナルモノハ矢張此神苑ト一ツノ場所デアッテ、唯、區域ヲ幾ラカ廣ク認メルダケノコトデアリマス、デアルカラ私ハ本案ハ採擇ヲスルモ、或ハ政府ノ參考トスルモ、何レモ是ハドウセ能ク當局各省ニ於テ熟議懇談アラセラレテ、適當ナル方法ヲ執ッテ戴クヨリ仕方ガナイト思ヒマスルガ、參考送付ニスベキモノト認メテ居リマスルガ、私モ

ナ所ガ、完全ニ設備ガ出來タノデアリマスシ、殊ニ此徴古館ニハ古今容易ニ得難キ物モ陳列致シテ居リマスノデ、外國人等ノ大廟ニ參拜スル者ガ、悉ク此徴古館ニ併セテ參觀スルト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマスルガ、奉獻當時ノ事情トシテハ、只今政府委員ノ御説明ノ通りデアリマセウガ、現在ノ事情カラ云フト、此位置ヲ徴古館内ニ移轉スルト云フコトガ、寧ろ適當カト存ジマスノデ、何卒其意味ニ依テ此請願ハ御採擇アランコトヲ請フノデアリマス

參考送付ニ賛成致シマス
○池田委員長 參考送付ニ御異議アリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナイヤウデアリマスカラ左様決定致シマス、ソレカラ第十八

○小島委員 紹介議員ガ今見エマセヌカラ、私ガ代ッテ簡單ニ申上ゲマス、此相坂川ハ十和田湖カラ出テ居ル關係カラ、春秋ニハ非常ニ洪水ガ氾濫シテ、其邊ノ町村ハ非常ニ困ッテ居ルヤウナ事柄デアアル灌漑區域トシテ千八百八十町歩モアリ、長サモ十七里アリ、町村モ多クアリマスノデ、ドウシテモ是ハ河川ノ計畫ノ中ニ入レテヤッテ戴カナケレバナラヌト思フ、此事柄ハ書類ニ詳シク書イテアリマスガ、昨年モ採擇ヲ願ッタノデアリマスルガ、ドウカ御採擇アランコトヲ御願致シマス

○岡田委員 紹介議員モ申サル、通り、昨年審議セラレタノデアリマスルガ、直ニ採擇ニ決シタウゴザイマス
○池田委員長 御異議アリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナイヤウデアリマス、採擇ニ決シマシタ
○森委員 議事ノ進行ニ付キマシテ——是カラ先キ大分澤山ノ日程ガアリマスガ、此中ニハ昨年既ニ審議ヲ經テ採擇ニシタモノモアルヤウデアリマスルガ、是等ハ説明ヲ聽カズシテ直ニ採擇スル譯ニ參リマセヌカ

○岡田委員 御尤デアリマスガ、中ニハサウ許リモイカヌモノモアルノデアリマスカラ、其意味デ極メテ簡單ニ願ヒタイ
○池田委員長 第十九

○坂東幸太郎君 是ハ昨年モ採擇ヲ願ッテ置キマシタ旭川市内ノ石狩川ニ架ッテ居ル橋デアリマス、理由ハ省キマスガ、二三希

望ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、現在架設ニナツテ居リマス旭橋ハ長サ八十間足ラズデアリマスガ、其下ニ昨年陸軍省デ架ケタ橋ハ百五十間デアリマスケレドモ、其橋ノ所ハ漏斗ノヤウニナツテ、洪水ノ時ニハ上下ト水量ガ達ッテ居ル爲ニ氾濫シテ、大正十一年ノ洪水ノ際ニハ三、四百戸モ浸水シタノデアリマス、而シテ此橋ハ三十七年ニ架ケタモノノデ、腐朽シテ危險ニ迫ッテ居リマスカラ、之ヲ架換ノ際ニハ橋ノ長サハ少クモ百二十間位ニシナケレバナラヌノデアリマス、尙ホ今一ツハ交通モ頻繁デアリマスカラ、幅モ十間以上ナケレバナラヌヤウナ状態ニナツテ居リマスガ、大要ハ書イテアリマスカラ、御審議ノ上御採擇ヲ願ヒマス

○長峰委員 内務省ノ政府委員ガ見エテ居ラレマスレバ一寸御聞キシタイ、私ハ橋梁ニ付テノ政府ノ御方針ヲ聞キタイノデアリマス、從來ハ重ニ河川ニ架ッテ居ル橋梁ハ地方費デヤッテ居リマシタガ、國道ト連結スル架橋モ地方費ニ御委セニナルト云フノガ大體ノ趣旨デアリマスガ、或ハ出來ルダケ國家ノ力デヤルト云フ御方針デアリマスガ

○赤木政府委員 橋梁ノ架換ニ付キマシテハ、御話ノ通り從來ハ地方費デヤッテ居ルノデアリマスガ、國道デ最も重要ナル所ニ付キマシテハ、國ガ出來ルダケ之ヲ助成スル意味ニ於テ相當ノ補助ヲ與ヘテ居リマス、今後モ同ジ方針デ進ンデ行ク積リデアリマス

○長峰委員 實際ニ於テ日本全國ニ於テ補助ハ僅カデアルト思ヒマスガ、モウ少シ積極的ニ補助ナサルト云フコトニナレバ、橋梁モ餘程改良サレルト思ヒマスガ、道路法改正以來何カ御方針ガ變タノデアリマス

○赤木政府委員 橋梁ニ付キマシテハ、道

路法制定以來、御承知ノ通り全國ニ互リマ
スル道路ノ改修計畫ヲ立テ居タノデアリ
マス、サウシテ此財源ハ主トシテ公債ニ依
テヤルコトニナッテ居リマシタガ、此内閣ニ
ナリマシテ公債ハ成ベク公募シナイコトニ
ナリマシタ爲ニ、道路ノ財源ニ付キマシテ
モ公債ニ依ラスシテ、一般ノ財源ニ依ッ
ヤッテ行クコトニナッテ居リマスガ、成ベク
道路ノ改良ニ要スル豫算ヲ増額シテ改修ヲ
圖リタイト考ヘテ居リマスガ、財政ノ上カ
ラ致シテ、御承知ノ通り現在ハ三百餘万圓
ニナッテ居リマスノデ、其範圍内ニ於テ出来
ルダケノ事ヲヤリタイト思ヒマス、財政ガ
許スナレバ尙ホ増額シタイ希望ヲ持ッテ
居リマス、但シ直ニ之ヲ實行スルコトハ財
政上困難ト思ヒマス

○長峰委員 財政ガ許スナラバ國家ノ費用
ヲ御出シニナルト云フコトデアリマスガ
○赤木政府委員 財政ガ許セバ道路改良費
等モ増額致シマシテ、道路改良費ノ一部ヲ
以テ橋梁ノ方モ十分ニ致シタイト思ヒマス
ケレドモ、唯、改良費ノ増額ガ少イ爲ニ、
多クノ橋梁ニ對シ總テ補助ヲ與ヘルト云
フ所マデ現在ハ至ッテ居リマセス、此豫算ガ
多クナリマスレバ、相當ノ補助ヲ與ヘルコ
トガ出来ルト思ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採
擇ニ決シマス、次ハ第二十

○小池仁郎君 紹介ニ係ル常呂川河口
改修ノ件、是ハ北見國常呂郡ニ常呂村ト云
フ村ガアリマス、其村ハ丁度「オコク」海漁
場ノ中樞ニ當リテ居ルデアリマスガ、此常呂川
ノ河口ニ岩礁ガアッテ船ノ出入ガ出来マセス、
今國費ヲ以テ川ノ改修ヲヤッテ居リマスガ、
此河口ノ岩礁ガ取去ラレルト、自然ニ船ノ

出入ガ自由ニリマスカラ、「オコク」漁場ヲ
開發スル場合ニ於テ非常ニ便利ニナル、斯
様ナ見地ヨリ此河口ノ岩礁ヲ除キ去ッテ、サ
ウシテ船ノ出入ノ出来ルヤウニシテ貰ヒタ
イト云フデアリマス、而シテ此地點ハ最
近私設鐵道ガ許可ニナリマシテ、此私設鐵
道ト連絡スルヤウニナッテ居リマス、斯
ク兩方相俟ッテ地方ノ開發ヲ圖リタイ、斯様
ナ趣旨ヲ以テ此請願ハ提出シタイデアリマ
ス、ドウゾ御採擇ヲ希望致シマス

○岡田委員 本案ハ極メテ至當ナル案ト認
メマス、直ニ採擇ヲ望ミマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、次ハ第二
十一

○村山喜一郎君 雄物川河口修築工事擴張
ノ件ニ付テ、簡單ニ請願ノ趣旨ヲ御紹介致
シマス、雄物川ハ秋田縣ノ中央ヲ貫通スル
一大河川デアリマス、其河口ノ所ハ即チ土

崎港町デアリマス、此土崎港ノ港灣修築ト云
フコトハ、曩ニ船川ト併セテ重要港灣トシ
テ指定サレテ居ルデアリマス、然ルニ船
川ハ既ニ著手セラレ、土崎港ハ雄物川河口修
築ト相俟ッテ、其工事ニ著手スルト云フコト
ニ相成ッテ居リマスガ、目下河川ノ修築ハ進
行ハ致シテ居リマスケレドモ、港灣設備ト

シテハ、何等別段見ルベキモノガナイノデ
アリマス、若シ河川工事完成ノ後更ニ港灣
設備ヲヤルコト云フナラバ、若シ工費ガ膨
脹致シマス、此機會ニ於テ、只今河川改修
工事ト相俟ッテ港灣設備ヲヤルコト云フナラ
バ、極メテ經濟的ニ其事業ノ促進ヲスルコ
トガ出来ル、斯ウ云フ狀態ニ相成ッテ居リ
マスルカラ、速ニ河川改修工事ト相俟ッテ、
河口修築ノ工事ヲモ更ニ一段進メテ、其規
模ヲ擴張シテ港灣設備ノ完成ヲ圖リタイ、

斯ウ云フ請願デアリマス、何卒御採擇ヲ願
ヒタイト思ヒマス

○赤木政府委員 御參考マデニ申上ゲマス
ガ、雄物川ノ河口ノ土崎港ニ對シテ、改良
工事ノ計畫ニ付テハ、從來カラノ船舶ノ出
入狀況其他ニ鑑ミマシテ、之ニ適スル工事
ト致シマシテ突堤ヲ築キ浚渫ヲ致シマシ
テ、サウシテ完全ヲ期スルコトニナッテ居
リマス、更ニ此計畫ヲモト擴張致シマシ
テ、港灣改良施設ヲ致スト云フコトニ付キ
マシテハ、只今ノ治水事業費ノ豫算ヲ以テ
シテハ甚ダ困難ナ狀況ニアルデアリマス
、當ニ之ヲ港灣改良事業トシテ擴張計畫
ヲ爲スノハドウカ、斯ウ云フコトニ付キマ
シテ、尙ホ此港ノ構成其他ニ付テ十分調査
シタ上デナケレバ、果シテ適當デアルカド
ウカト云フコトハ決シ難イ狀況デアリマ
ス、御參考マデニ申上ゲテ置キマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、次ハ第二
十二

○山田又司君 寺泊築港ニ關スル件ヲ御紹
介致シマス、是ハ昨年モ請願委員會ニ於テ
御採擇ヲ願ッタモノデアリマス、極ク簡單ニ
要旨ヲ申述ベマス、寺泊港ハ新潟縣三島郡
ニアリス、日本海ニ面シテ居ル港デアリマ
シテ、佐渡トノ連絡上定期航路ガアツタリ、
陸上トノ連絡ハ長岡鐵道ト云フ鐵道ニ依ッ
テ、信越鐵道線或ハ越後鐵道線ニ連絡シテ居
ル、水陸ノ連絡交通ガ最モ工合能ク行ッテ居
ル、物資ノ集散トシテ可ナリ多クナッテ居
ル、此港ニ對シテ突堤ノ延長ヲシ、或ル修
築ヲ加ヘマスナラバ、格ニ六千噸位ノ船ノ
碇泊ガ出来ルト云フ狀態ニアルデアリ
マス、日露通商ノ復活モ目前ニ迫ッテ居ル
ノデ、此北海ニ於ケル港ノ設備ヲ完成スル

ト云フコトガ最モ必要デアル、又有意義ナ
モノデアルト信ジマシテ、本築港ノ修築ヲ
請願者ガ提出シタ次第デアリマス、ドウ
ゾ御採擇ヲ願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メテ採擇ニ
決シマス、次ハ第二十三

○成田榮信君 簡單ニ紹介致シマス、本請
願ハ年々諸願ヲ致シマシテ、何時モ採擇ヲ
願ッテ居リマス、重信川ハ愛媛縣ニ於テハ最
モ大ナル川デアリマシテ、雨季ニナレバ必
ズ洪水ガアル、洪水ガアレバ非常ナル危害
ヲ受ケルノデアリマシテ、其地方村落十二
箇村ト云フモノハ、雨季ニナレバ非常ナル
不安定ナ狀態ニ苦ンデ居ル、又此川ヲ改修
致シマスレバ、産業ノ方面カラ見マシテモ
非常ナル增收ガアル譯デアリマスカラ、ド
ウカ速ニ御採擇アラムコトヲ希望致シマ
ス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、次ハ第二
十四

○岡田委員 本件ハ石狩川治水計畫ニ件ウ
テ起ッテ來タ所ノ堤外地質上ノ請願デアリ
マス、堤外地ト申シマスハ川ノ外ニナルヤ
ウデアリマスガ、事業ハ川ト堤防ト間ニ
殘サレタ土地デアリマス、是ハ當然始末ヲ
シテヤルベキモノデ、ソレガ四、五年以來
其儘ニナッテ居ルデアリマス、屢、請願モ
致シテ居リマス、北海道長官モ居ラレマス
ガ、何卒速ニ此御處分ヲ願ヒタイト思ヒマ
ス、御採擇ヲ願ヒマス

〔採擇〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、第二十五
○岡田委員 此血液循環治療法規定ノ件
ハ、考慮ヲシナケレバナラヌ點モアルヤウ
デアリマスケレドモ、昨年採擇ニナッテ居
リマスカラ、採擇ニ決シタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇致シマス、第二十六

〔採擇〕異議ナシト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、第二十七

○村上喜一郎君 十和田湖ヲ中心トスル國
立公園設置ノ請願デゴザイマスガ、私カラ

紹介ノ理由ヲ申上ダタイト思ヒマス、本請
願ノ趣旨ハ本書表ニ盡シテアリマスガ、尙

ホ足ラヌ所ヲ一言申上ダタイト思ヒマス、

十和田湖ハ青森、秋田兩縣ニ跨リ、周圍十
五里、山上ノ湖水トシテハ我國第一ニ屬ス

ルノデアリマス、此十和田湖ノ秀麗ナルコ
ト、其景ノ千變萬化ナルコトガ世界ニ秀デ

テ居ルト云フコトハ、誰も認メル所デアリ
マシテ、會テ大町桂月氏モ其著書ニ於テ大

ニ宣傳ヲシタ場所デアリマス、往年畏多キ
コトデアリマスガ、十和田湖畔ハ離宮ノ御

造營ニハ最も適當ノ場所デアルト云フコト
ガ、有識者並ニ新聞紙上ニ唱道セラレマシ

タ、斯ノ如ク非常ニ好キ場所デアルノデア
リマス、斯様ナ湖水ノ所デゴザイマス故

ニ、之ヲ中心トシテ國立公園ヲ設置致サレ
ルコトハ請願者バカリデハアリマセヌ、我

國ノ爲ニ非常ニ利便ニナルコト思ヒマシ
テ、本請願ヲ提出致シマシタ次第デアリマ

ス、御採擇ヲ願フ次第デアリマス

○岡田委員 本案ハ前議會ニ於テ政府參考

ニ決シテアリマスガ、併シ十和田湖ハ有名

ナ湖水デアリマス、及其附近ノ關係デ、採

擇ニ致シテモ宜シイモノト思ヒマス、採擇

ヲ願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマス、第二十八

○岡田委員 是ハ紹介議員ガ居ラレマセヌ

ガ、官營ト云フコトデアリマシテ、直ニト

云フ譯ニ行キマセヌカラ、政府參考ニ從前

通りヤッテ置キタイ

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 參考送付ニ御異議アリマセ
ヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 參考送付ニ決シマス、第二

十九

○淺川委員 御紹介申上ダマス、政府ハ食

糧調節ノ爲ニ、全國ノ主要ナル產地ニ向ッテ

米穀貯藏倉庫ヲ設立サレル御計畫ニナッテ

居ル筈デアリマス、然ルニ北海道ニ於キマ

シテハ、現ニ二百萬石ノ產米中三分ノ一ノ

米ヲ旭川附近ニ於テ產出シテ居ル、又之ヲ

集メル地位ニアルノデアリマシテ、北海道

トシテハ旭川ハ北海道各市場ノ正米ノ相場

ヲ立テ居ル實狀ニアルノデアリマス、尙ホ

年々歲々水田ハ開發セラレテ、數年ナラズ

シテ百數十萬ノ米產地トナル、即チ北海道

ニ於ケル米產ノ中心地デアリマスカラ、此

旭川ニ米穀貯藏倉庫ノ設置ヲ願ヒタイト云

フノデアリマス、ドウゾ御賛成ヲ願ヒマ

ス

○岡田委員 本案ハ北海道ニ於ケル米產地

ノ中心地ニ對スル請願デアリマスカラ、至

當ナル請願ト認メマス、御採擇ヲ願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマス、第三十

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマス、第三十

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマス、第三十

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採

擇ニ決シマス、第三十

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採

○大城委員 沖繩縣分蜜糖生産保護ノ請願
デアリマスガ、説明ガ長クナルト御迷減ト
思ヒマスカラ、御承諾ヲ得マシテ詳細ノ原

稿ヲ速記録ニ讓リマシテ、簡單ニ趣旨ヲ申

述ベテ置キタイト思ヒマス、沖繩縣ノ甘蔗栽

培者ガ栽培費ノ高イ爲ニ窮乏ノ狀態ニアル

ト云フコトハ、政府ニ於テモ認メラレマシ

テ、明治三十九年ニ糖業改良事務局ヲ置カ

レマシテ、數年間試驗ノ結果、明治四十

五年ニ至ッテ其工場ヲ民間ニ移讓サレタノ

デアリマス、其結果數年間ニ縣内數箇所ニ

分蜜糖ノ工場ガ出來ルコトニナッテ、明治四

十五年當時ニハ八十八萬三千斤ノ產額デア

リマシタモノガ、大正十一年ニハ二千七百

二十萬斤ノ產額ヲ示スヤウナリマシタ、

所ガ其生産費ガ攻馬、臺灣、爪哇等ニ比較

シテ三倍ヲ要スルト云フ關係カラ、生産者

ハ非常ニ困ッテ居ルノデアリマス、隨テ工

場モ困難ヲ致シテ、遂ニ最近ニ至ッテ島尻

郡豐見城工場、中頭郡宜野灣工場ハ閉鎖シ

ナケレバナラヌヤウナ狀態ニナッテ、現ニ

閉鎖シテ居ルノデアリマス、サウ云フ狀態

デアリマスガ、今ノ政府ガ糖業ニ對シテ獎

勵シテ居ル狀態ヲ見マスト、臺灣ニハ三十

五年ニ發布ニナリマシタ、糖業獎勵規程ニ

依ッテ、大正六年迄ニ一千七百七十五千七百

二十二圓ノ獎勵金ヲ支出サレテ居ルノデア

リマス、所ガ沖繩縣ニハ、大正六年迄ニ

四十一萬八千六百四十四圓、大島郡ニハ二十六

萬四千七百四十二圓ノ獎勵金デアリマス、

大島、沖繩合セマシテモ、八十三萬七千二

百五十一圓ノ獎勵費ヲ支出サレテ居リマシ

テ、砂糖產額ノ割合カラ見マシテ、沖繩大

島ト臺灣ヲ比較致シマスト云フト、臺灣ハ

三倍デアリマス、砂糖產額三倍ニ對シマシ

○岡田委員 結構ナ御議論デ承リタイガ、
過日大藏省ノ部デ伺ッタコト、略、同一ト
思ヒマスガ、ソレデ採擇ハ致シマスガ、成

ベク簡單ニ...

○池田委員長 尙ホ皆サンニ御諮リヲ致シ

マスガ、色ミノ事項ハ御許シヲ得テ速記ニ

載セタイト云フコトデアリマスカラ、サウ

云フコトニ願ヒマス

○岡田委員 本案ハ大藏省所管ニ於ケル所

ノ關稅改正ノ一稅制改正ノ案ト同一ノ趣

旨ニ依ッテ、同地方ノ農產業ノ萎靡困憊ヲ救

濟スルニ適當ノ方法ヲ講ゼラレタイト云フ

意味ニ於テ、採擇致シタイト存ジマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メマシテ採

擇ニ決シマス、第三十一

○森委員 是ハ昨年モ採擇サレテ居リマス

カラ、此案モ直ニ採擇サレンコトヲ希望致

シマス

○岡田委員 説明ヲ省略シテ採擇ヲ致シタ

イト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナシト認メマシテ

採擇ニ決シマス、第三十二

○谷原公君 漁業法ノ第二十四條ニ依リマ

スレバ、船舶ノ航行碇泊留、水底電線ノ

敷設若ハ國防其他ノ軍事上必要アル場合

ニハ、主務大臣ハ其免許シタル漁業免許ヲ

取消シ得ル權利ガアルノデアリマスガ、漁

業者ノ中ニハ、祖先ヨリ天然ノ良港灣ヲ控

エタル土地ニ居住シマシテ、其地ノ利用ヲ

サテ、女子供等ト共ニ協力シテ、地電網ノ

ヤウナ簡易ナル漁業ヲ營ミマシテ、殆ド是

ノミニ依ッテ漸ク一家ノ生活ヲ支ヘテ居ル

ヤウナ細民漁業者ガ澤山アルノデアリマス

大正十五年三月十二日

船ノ碇泊緊留ノ爲ニ大港灣ヲ修築シテ、爲ニ漁業權ヲ消滅セシムルヤウナコトニナリマシタナラバ、漁業者ハ自然轉業ノ已ムナキニ至ルノデアリマスガ、併シ元來資力ノ薄イ細民漁業者ガ轉業資金ガナイ爲ニ、頗ル窮地ニ陥ルノデアリマスカラ、斯ル事情甚ダ氣ノ毒ナル場合ニハ、主務大臣ニ於テ其自由裁量ニ依テ相當ノ補償ヲ與ヘルト云フコトノ權限ヲ附與シタイト云フノガ、請願ノ趣旨デアリマス、是ハ法ヲ以テ支辨ト云フヤウナ規定ヲ致シマス、財政ノ關係モアリマセウカラ、先ヅ自由裁量權ヲ與ヘルト云フ意味ニ於テ採用ヲシテ貴ヒタイ、斯様ナ趣旨カラ直ニ御採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 本案ハ農林省當局モ御出席デアリマスカラシテ、一應ノ之ニ對スル御意見ガアラウト思ヒマスガ、併シ能ク此趣旨ヲ御調査ノ上ニ適當ノ措置ニ出デラレンコトヲ望ンデ、採擇致シタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議アリマセヌカ、ソレデハ參考送付ニ決シマス、第三十六

○岡田委員 本案モ參考送付ニシタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナレバ岡田君ノ御説ノ通りニ決シマス、第三十七

○岡田委員 第三十七ハ國立水產試驗場設立ノ件デアリマス、是ハ各地方デハヤテ居リマスガ、國立ノ完全ナモノガナイ、是ハ設立シテ戴キタイト思ヒマスカラ、採擇ニ決シタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議アリマセヌカラ採擇ニ決シマス、第三十八

○岡田委員 本案ハ政府參考送付ニシタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 ソレデハ參考送付ニ決シマス、第三十九

○岡田委員 本案ハ水産方面ニ於ケル件デアリマス、是モ採擇スルコトニ致シタイト思ヒマス

〔「採擇異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 採擇ニ決シマス、第四十

○岡田委員 本案ハ前議會ニ於キマシテモ、農林省ヲ農漁省ニ改稱シテ貴ヒタイト云フコトデアリマシタガ、既ニ農林省ハ、農林省トシテ明確ニ決シマッタノデ、今更農漁省ニ改稱スルコトハ出來マセヌ、不採擇ニ願ヒマス

○長峰委員 一寸進行ガ早クテ分リマセヌデシタガ、第三十二ノ漁業法改正ノ件ハ、其改正ニ關スルコトノ内容ハ承テ居ラヌ

ノデスガ：

○岡田委員 ソレハ先例ニ依テヤッタノデ

○長峰委員 是ハ法ノ改正デアルヤウニ思ヒマス

○岡田委員 法ノ改正ハ參考送付ヨリ仕方ガナイト思ヒマス

○長峰委員 日程三十二ノ漁業法ノ改正デアリマスガ、是ハ出來マヌナラバ、趣旨ハ同ジ法ノ改正デ、三十八ハ：

○岡田委員 サウ云フ議論ノアリマスモノハ、後デ審議ヲサレルコトニシテ、ドウカ進ンデ戴キタイト思ヒマス

○小池仁郎君 紹介議員デアリマスカラ、一應紹介シタ請願ノ趣旨ヲ明ニシタイト思ヒマス

○岡田委員 ソレハ宣告ガ濟ンデ居マス

○池田委員長 マダ濟ンデ居マセヌ

○小池仁郎君 紹介者トシテ御説明申シマス、水産ノ行政事務ニ重キヲ置カナケレバナラヌコトハ、私ノ絮説スルマデモナク、四面環海ノ我國トシテ當然ノ事デアル、外國ノ例ヲ見テモ水産ニ重キヲ置イテ居リマスカラ、名稱ハ構ハヌトハ言ヒマスケレドモ、名稱ハ人ノ感情ニ影響ヲ來タスモノデアリマスカラ、本邦ノ海陸産業ヲ並進スル根本趣旨ノ下ニ、名前ヲ變ヘテ貴ヒタイト云フ趣旨デアリマス、不採擇ハ不愛想ノヤウニ思ハレマスカラ、當局ニ於テモ産業海陸並進ノ方針ヨリ調査ヲ進メテ御考慮ニナルベキモノカト存ジマスカラ、委員諸君ニ於カレマシテモ更ニ御再考ヲ願ヒマス

○岡田委員 御尤デアリマスガ、昨年モ同様ノ議論モアリマシテ、政府當局ト討論ガ行ハレタ問題デアリマス、農漁省ト云フ意味カラ言フナラバ、農漁省ナド、有リト有ユル名前ヲ並ベナケレバ、總テガ満足ガ出

來ナイコトニナリマス、法性寺入道式ニ長イ名前ハ附ケラレナイト云フコトデ不採擇ニナリマシタ、其當時ノ速記ヲ御覽下サルト盡シタコトガ出テ居リマス

○小池仁郎君 昨年不採擇ニナタヤウデアリマスガ、御審議ノ結果デアリマセウケレドモ、非常ニ産業ニ重大ノ關係ヲ持ツ譯デアリマス、外國ノ眞似ヲシナケレバナラヌ譯デアリマセヌガ、水産ノ開發ヲ獎勵スル近代ノ傾向ニ鑑ミラレマシテ、セメテハ參考送付ニシテ戴キタイト思ヒマス

○篠原委員 サウ云フコトハイケマセヌ、我が委員會ノ權威ニ關スル事デアリマシテ、農林省ヲ農漁省トスレバ林業ヲドウスル、國家ノ大問題デアリマス、年々何千万ノ木材ヲ我國ハ輸入シテ居リマス、一旦國家ガ名前ヲ決定シタモノヲ改メルノハ形式ノ整理デアリマス、敢テ漁業獎勵ニ反對デアリマセヌガ、其意思ニハ反對デアリマス、サウ云フ不眞面目ノモノヲ採擇スルト云フコトハ、請願委員會ノ權威ニ關シマスカラ、不採擇ニ願ヒマス

○村上委員 紹介議員カラ熱心ナル御説モアリマシタガ、前回ニ討論ヲ盡シテ不採擇ニナッテ居リマスナラバ、矢張前回ノ結果ヲ逐フテ行クノガ當然ト思ヒマスノデ、此場合不採擇ニ願ヒマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 ソレデハ不採擇ニ決シマス、日程第四十一

○小池仁郎君 是ハ臘腦獸保護條約存廢ニ關スル件デアリマスガ、臘腦獸ノ保護條約ノ有效期間ガ終了致シマス其際ニ、海上獵業ノ禁止ヲ解除スベシト主張ヲ爲ス者モアリマスガ、併シ無制限ニ解除スル譯ニモ行キマスマイ、相當區域ヲ定メ一定ノ期間ヲ限ッテ解除シテ戴キタイト云フ、水産會ノ

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌケレバ採擇ニ決シマス、第三十四

○岡田委員 本案モ四十六議會ニ於テ採擇致シタノデアリマス、別段變テモ居リマセヌ、採擇ニ決シタイト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナシト認メマシテ採擇ニ決シマス、次ハ第三十五

○岡田委員 是ハ何レモ水産ノ方ノ請願デアリマスガ、此中ニハ多少可ナルモノモアリマスガ、又採擇スベカラザルモノモ

決議ヲ採用シテ請願デアリマス、ドウゾ宜シク……

○岡田委員 是ハ會テ採擇シタモノト違フタ所モアリマスガ、矢張採擇シテ宜カラウト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 ソレデハ採擇ニ決シマス、日程第四十二

○小池委員 狩野川治水計畫變更ノ件デアリマスガ、治水工事ニ依ル放水ノ仕方ハ濁水流出ノ爲ニ漁場ヲ荒廢スル、而モ本邦ノ主要魚デアル鯉ノ漁業ニ惡影響ヲ及ボスカラ、此計畫ヲ變更シテ戴キタイト云フ請願ノ趣旨デアリマス

○岡田委員 採擇

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、第四十三
○小池仁郎君 水産物ノ増殖獎勵ノ件デアリマス、是ハ年々取ル方ト製造ノ方ハ進歩シテ居リマスケレド、増殖ノ途ハ中々容易ニ立チマセヌカラ、増殖ヲ獎勵スル計畫ヲ立テラレテ、尙ホ一層其規模ヲ擴大シテ欲シイト云フ趣意ノ請願デアリマス

○岡田委員 採擇……

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、第四十四
○小池仁郎君 水産會ニ對スル國庫補助金増額ノ件、是ハ一定ノ豫算ヲ定メラレテアリマスガ、其金ハ極メテ少額デアッテ、十分活動ヲスルニハ不足デアリマス、サウシテ此補助金ハ帝國水産會カラ都市水産會ニソレト配付スルコトニナッテ居リマス、仍テモウ少シ補助ノ途ヲ擴メテ事業ヲ増進スルト云フ趣意ヲ以テマシテ、國庫補助金ノ増額ヲ請願シタイト云フ趣意デアリマス

○岡田委員 採擇

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、第四十五

○小池仁郎君 機船底曳網漁業取締ノ件、底曳網ハ魚族ノ蕃殖並ニ産所トモ謂フベキ場所ヲ攪拌スルノデアリマスカラ、非常ニ害ガアルト當業者ハ反對ヲ言ッテ居ルノデアリマス、然ドモ是亦一個ノ漁業デアリマスカラ、直ニ之ヲ禁止スルト云フ譯ニハ參リマセヌガ、往々此底曳網漁業ガ漁業區域ヲ侵シテ、區域内ニ這入ッテ漁獲スルト云フ弊害ガ多クアルカラ、之ヲ十分ニ取締ッテ、サウシテ雙方整理スルヤウナ方法ヲ講ジテ戴キタイト云フ趣意デアリマス、宜シク御採擇ヲ願ヒマス

○森委員 是ハ私共寔ニ結構ナ請願ト思ヒマス、此機船底曳網漁業ノ跳梁跋扈致シマス結果ハ、確ニ種々ノ漁業ヲ荒廢ニ歸セシムル虞ガアルノデアリマス、唯、漁業海面ノ關係上、府縣ト府縣トノ間ニ利害ノ衝突ガアリ、種々ノ事情ガアリマス爲ニ、農林省トシテハ必要ナリト信ジナガラ、此取締規定ヲ十分ニ制定サレテ居ラヌヤウニ間イテ居リマスノデ、ドウカ御採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 本日ノヤウニ日程ガ多イト、時ガナイモノデスカラ、所謂十把一束デ行ッテ居リマスガ、是マデハ隨分慎重審議シタノデアリマス、是ハ在來ノ漁法ト全ク相容レヌ底曳網漁業普及ニ伴ッテ隨所ニ紛爭ヲ來シテ、同時ニ機船漁業者中禁ヲ侵シテ漁漁ヲスル者ガ多ク、其結果非常ニ漁場ノ荒廢ヲ來スト云フヤウナコトガアッテ不安デアルト云フノデ、色々取締ナドヲ言ッテ居ルノデ、政府モ十分考慮スベキ事トシテ、政府參考ニ昨年決シタノデアリマシタガ、多數ノ御意見ガ採擇ナラバ、私ハ強テ意見ヲ申シマセヌガ、餘リ急イデ、前年ト矛盾シテモイカヌト思ヒマスカラ、參考送付ニ願ヒタイト思ヒマス

○森委員 只今岡田君ノ御意見デ、昨年ノ關係モ云々シテ居ラレマスガ、漁業ノ實際ヲ知ッテ居リマス吾々トシテハ、昨年參考ナラバ本年ハ一步進メテ採擇ニ願ヒマス

○岡田委員 ソレデハ採擇デモ宜シウゴザイマス

〔採擇〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 ソレデハ採擇ニ決シマス、次ハ四十六

○岡田委員 是ハ從來屢、御採擇ニナッテ居リマス、北海道ノ雄武漁港修築ノ件デアリマス、宜シク願ヒマス

○篠原委員 採擇異議ナシ

○池田委員長 ソレデハ採擇ニ決シマス、次ハ四十七

○澤田利吉君 是ハ前ニモ幾度カ採擇ニナッテ居リマスガ、壽都漁港ハ北海道ノ漁場ノ中デモ非常ニ有數ナ漁場デアリマシタガ、年々潮満ノ變化ト奥地ノ開拓ノ結果此河川ヲ荒シ、延テ沿岸魚族ノ不足ヲ來シ、旁、沖合漁業ノ必要ヲ感ジテ居ルノデゴザイマスガ、浪高クシテ色々ナ悲惨ナ事バカリアルノデ、此漁港ノ修築ヲ豫テ願ッテ居ル次第デアリマス、特ニ御採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 從來採擇ノモノデアリマス、採擇ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、四十八
○手代木隆吉君 此漁港ハ北海道ノ辨邊村西北ノ港デアリマスガ、此邊ハ一帶ニ漁族ガ豊富デアリマシテ、沖合漁業ノ發達上必要ナル港デ、尙ホ其後方ノ村落ノ開發ニ連レテ、農産物ノ輸出ニモ必要ナル港デアリマスカラ、之ヲ修築セラレンコトヲ望ム請願デアリマス、何卒御採擇ヲ願ヒマス

○篠原委員 本請願ハ相當理由アルモノト認メマスガ、併シ重大ナル問題デアリマス

カラ、參考送付トシテ決セラレンコトヲ望ミマス

○岡田委員 北海道ハ隨分御氣ノ毒ナ程漁港ヲ澤山出シテ居ル、而シテ大抵港灣ヲ設ケルニハ、ソレト地點ヲ定メテ、此處ナラバト云フノデスカ、此請願ハ辨邊村ノ市街地附近ニナド、云フノデ、是ハ甚ダ紹介議員ニハ御氣ノ毒デスカ、參考送付ニ願ヒマス

○手代木隆吉君 是ハ前ニ北海道會ニ於テ建議案ヲ道會ニ提出致シマシテ採擇ニナッテ居ルノデ、地方ノ港灣トシテ重キヲナシテ居ル港灣デアリマス、市街ノ附近トアリマスケレドモ、此場所ハ實際御覽ニナレバ分リマスヤウニ、地形ノ非常ニ宜シイ所デ、私ハ説明ヲ簡略ニ致シマシタケレドモ、此内浦灣ト云フノハ、御承知ノ通り非常ニ大キナ灣デアリマシテ、其灣内ニ於テモ勝レタ地形ヲ備ヘタ所デアリマシテ、是ハ地方民ノ多年ノ輿望デ、北海道ノ第二期拓殖計畫ニモ計上サレテ居ル處デアリマス、餘リ説明ヲ簡略ニシマシタ爲ニ、諸君ガ御輕視ナサルヤウデアリマスケレドモ、決シテサウ云フ問題デアリマセヌカラ、是非御採擇ヲ願ヒマス

○寺田委員 斯ウ云フ地方ノ問題ニ付テ採擇シタ例モアルノデゴザイマスカラ、此案ダケ不採擇トカ參考送付ニシナケレバナラヌト云フ、特殊ナ理由モナイノデアリマスカラ、是ハ矢張外ノ例ト比較シマシテモ採擇スルノガ相當ト思ヒマス、採擇ヲ願ヒマス

〔採擇賛成〕ト呼フ者アリ

○篠原委員 北海道ニハ漁港トシテノ請願ガ非常ニ多イノデ、若シ採擇スルナラバ、政府ノ意見ヲ一應聽カナケレバナラヌト思フ、故ニ此案ハ參考送付トスルノガ、我ガ請願委員會ノ權威ノ上ニ於テ、慎重審議ノ

點ニ於テ適當ナリト思ヒマス、此處ニモ港ヲ置キ、隣村ニモ亦港ヲ置クト云フコトニナリマスノハ、甚ダ如何カト思ヒマスノデ、參考送付ニ願ヒマス

○岡田委員 採擇スルコトニ絶對反對デハアリマセヌガ、港ナドハ地點ヲ明ニシテ行キタイノデ、此附近ト云フヤウナ漠然タルモノハ、餘リ採ルベキモノデハナイト思ヒマス、併ナガラ辨邊村ト云フコトニ致シテ採擇致シタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 ソレデハ岡田君ノ御説ノ通り御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナイト認メマス、次ハ第四十九

○篠原委員 本請願ハ先年モ採擇ニナッテ居リマス、現在南佐久郡野澤町ヲ中心トシテ、稻作ノ副業ト致シマシテ水田ニ養鯉ヲ致シテ居ルノデアリマス、此産額ガ年々百万圓以上ヲ算スルノデアリマス、而シテ農家ノ副業トシテハ極メテ適切ナルモノデアリマシテ、昨年モ一昨年モ農商務省ノ水産局長ガ實地調査ヲサレマシテ、政府ニ於テハ此地帯ニ水産ノ研究所ヲ建テネバナラヌト云フノデ、二三回御調査ニナリマシタ、殊ニ先般副業博覽會ノ際ニ、此鯉ヲ出サナイデ置イタ所、農商務省カラ長野縣ヲ通ジテ、農家ノ副業トシテ鯉ヲ養フコトハ宜イコトデアルカラ、速ニ出品ヲシテ呉レト云フ勸告ガアリマシタ、斯様ニ政府デモ調査ニナッテ居リマスカラ、速ニ此事業ヲ發展セシメル爲ニ、國立ノ養鯉試驗場ヲ建ッテ戴キタイ、斯ウ云フ請願ノ趣旨デアリマスカラ、速ニ御採擇願ヒマス

○池田委員長 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メテ採擇ニ決シマス、次ハ第五十

〔此時發言スル者多シ〕

○池田委員長 日程第四十九ハ採擇致シマシタ、次ハ第五十

○小池仁郎君 是ハ廣尾港修築ノ請願デアリマシテ、矢張漁港ノ一ツデアリマス、北海道デハ餘程前カラ北海道内ニ八箇所ノ漁港ヲ修築スルト云フ方針ヲ採ラレマシタガ、其後段々殖エマシテ六、七十二モ上ッテ居リマス、此廣尾ハ其八港ノ一ツデアリマスカラ、財政ノ都合サヘ宜ケレバ夙ニ著手セラレル豫定デアリマシタガ、財政ノ關係上段々遅レマシテ、未ダ其著手ヲ見ナイデ居ルノデアリマス、仍テ速ニ修築ヲ願ヒタイノデアリマス、最近ノ出來事ヲ一ツ申上ガマスレバ、昨年ノ十二月確カ六隻カ七隻デアリマシタガ、港ノ傍ッデ歸リマシタガ、其附近ノ浪ガ荒クテ船ヲ著ケル譯ニ行カナイノデ、側ヘ戻サウトシテ居ル内ニ波浪高ク、其爲ニ遂ニ四十六人ト云フ者ガ浪間ニ葬ムラレテシマッタ、斯様ニ極メテ悲慘ナ狀ヲ呈シタコトガ一再デナイノデアリマシテ、是ハ昨年ノ十二月ノ月末ノ出來事デアリマス、隨テ地方民ハ此修繕ノ非常ニ急設ヲ要求シテ居ルヤウナ狀態デアリマスカラ、ドウゾ御採擇願ヒタイト思ヒマス、尙ホ政府ニ於ケレマシテハ、此實情ニ鑑ミテ一日モ早く御著手ニナルヤウニ願ヒタイノデアリマス、ドウゾ御採擇願ヒマス

○池田委員長 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 ソレデハ採擇ニ決シマス、次ハ第五十一

○小池仁郎君 本請願ハ福山漁港修築ノ件デアリマシテ、是モ既ニ採擇サレテ居リマス、此處ハ御承知ノ如ク北海道開拓ノ元祖

ノ所デアリマシテ、近年ハ非常ニ交通機關等ガ衰微ヲ極メテ居リマス、然ルニ沖合ノ海ニハ多數ノ魚族ガ居ルノデアリマシテ、此漁港ヲ修築シテ地方ノ發展ヲ期シタイ、斯ウ云フヤウナ趣意デアリマスカラ御採擇願ヒマス

○池田委員長 採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナイト認メテ採擇ニ決シマス、次ハ第五十二

○手代木隆吉君 是モ前ニ採擇ニナッタ漁港デアリマス、先程小池君ヨリ御説明ガアリマシタ、廣尾港ト並ンデ、重要ナル北海道ノ漁族ノ豐富ナ所ニアル港デアリマス、幌泉村ト云フ所ハ、一箇年水産物ヲ約百万圓以上擧ゲテ居ルノデアリマスガ、一旦漁港ガ修築ニナリマスレバ、直チニ三倍、四倍ノ收獲ヲ得ルコトハムツカシクナイノデアリマス、是亦北海道ノ漁港ノ中ノ重要ナ一ツデアリマス、前ニモ採擇ニナッテ居ルノデアリマスカラ、御採擇ヲ願ヒタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナケレバ採擇ニ決シマス、次ハ第五十三

○山口委員 紹介議員ガ他ニ出席セラレテ不在デアリマスカラ、私カラ御説明申上デマス、本案ハ國見村小丹生灣ニ漁港及避難港設備速成ヲ請願スルノデアリマシテ、其請願ノ要旨ハ請願文書表ニ記載ノ通りデアリマシテ、是マデ數回御採擇ヲ願ッテ居ルノデアリマス、宜シク御採擇願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマス、次ハ第五十四

○山口委員 紹介議員カ不在デアリマスカラ、此請願ハ四ヶ浦ニ避難漁港ヲ設置スル

ト云フノデアリマシテ、其要旨ハ文書表ニ依ッテ明デアリマス、是マデ屢、御採擇願ッタノデアリマスカラ、御採擇ニ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマス、次ハ第五十五

○岡田委員 本案ハ北海道苫前村ニ漁港兼避難港築設ノ請願デアリマス、例ニ依ッテ御採擇ヲ願フヨリ外ナイ完全ナ資格ノアル漁港デアリマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマス、次ハ第五十六

○手代木隆吉君 此漁港モ第五十五同様北海道ニ於ケル重要ナル港デアリマシテ、是非採擇ニナルベキ資格ノアルモノデアリマス、特ニ南北海道ノ中央ニ於テ重要ナル場所デアリマシテ、農産物、木材ヲ積出ス等ノ關係ヲ有シテ居ル港灣デアリマス、尙ホ此處ハ地形上工費ハ二十萬圓以内ノ出來ル簡易ナ港デアリマスカラ、是非御採擇願ヒタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ガナケレバ採擇ニ決シマス、次ハ第五十七

○富永委員 紹介議員關直彦氏ハ不在デアリマスノデ、ドウカ御審議ノ上御採擇アラシコトヲ望ミマス

○森委員 是ハ前ニ決定シタノトハ全然反對デアリマス、前ノハ廢棄スベカラザルト云フノデアルガ、是ハ廢棄スベシト云フノデアルカラ、反對デアリマス

○高田政府委員 參考ノ爲ニ私ノ方カラ申上デマスガ、此解禁ノ件モ他ニ採擇シタノガアリマス、但シソレハ一定ノ條件ヲ附ケテ、一定ノ場所ヲ解禁シテ呉レト云フノデアッテ、此第五十七及此前回ニ採擇ニナッ

ノハ、全部解禁シテ吳レト云フノデアリマス、唯、解禁ノ程度ニ於テ違フダケデアリマス

〔採擇ヲ願ヒマス〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 採擇ニ決シマス、次ハ五十八

○青木精一君 是ハ足尾銅山ノ煙毒除害並水源涵養ノ請願デゴザイマシテ、昨年モ御採擇ヲ願フタノデゴザイマス、申ス迄モナク渡良瀬川上流ニ足尾銅山ガアル爲ニ、其煙毒ガ周圍ノ山林ヲ害シタ爲ニ、水ト山トノ調節ヲ破テ、其結果トシテ下流ノ群馬縣新田、山田、邑樂三郡ノ農耕地ニ對スル水ノ供給ガ、渇水ノ時ハ非常ニ水ガ少クナリ、洪水ノ時ハ非常ニ多クナリ、共ニ害ヲ被ッテ居ル、之ニ對シテ適當ノ煙毒除去ノ方法ヲ政府ニ請ジテ戴クト共ニ、水源涵養ノ施設ヲシテ戴キタイト云フ重要ナ請願デゴザイマス、三郡ノ郡民ニ取ッテハ死活問題ニ屬スルノデゴザイマスカラ、ドウカ御採擇アランコトヲ御願致シマス

○篠原委員 紹介議員ノ述ベラレタル通り、人道上ノ大問題デアアルノミナラズ、殊ニ産業上必要デアリマスカラ、御採擇ヲ願ヒタイ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○池田委員長 御異議ナシト認メマス、採擇ニ決シマス、次ハ第五十九

○青木精一君 同ジク足尾煙毒問題カラ起テ來タ請願デアリマシテ、前ノ請願ト共ニ、此請願ハ武藤金吉、飯塚春太郎及拙者ト三人ノ連名紹介ニナッテ居リマス、詰リ鑛業カラ起ル所ノ損害ハ、現行ノ鑛業法ニ於テハ損害賠償ノ規定ガナイ、何トカシテ之ヲ改正ヲシテ戴イテ、損害賠償ノ方法ヲ立テ、戴キタイト云フノガ、此請願ノ趣意デゴザイマシテ、山林ノ關係及農耕地ノ關係

ニ於テ、地方民ハ痛切ニ感ジテ居ル次第デゴザイマス、關聯シタル所ノ問題デゴザイマスカラ御採擇ヲ願ヒマス

○岡田委員 向ホ採擇ニ先チマシテ——只今ノ五十九、五十八、ソレカラ三十一、何レモ關聯シタ請願デアリマス、而シテ是ハ例ノ吾々ノ先輩タル田中正造氏ノ遺物ダト思フノデス、農林省、商工省ニ之ニ對スル適當ナ御考ガアラウト思ヒマスカラ、此場合簡單ニ御意見ヲ伺ッテ置キタイ

○野村政府委員 只今三案ニ對スル意見ヲ述ベヨト云フコトデアリマシテ、政府ト致シマシテ、茲ニ此十年來ノ經過ヲ述ベマシテ、サウシテ御參考ニ供シタイト思ヒマス、此問題ニ煙毒ノ排除ト水源涵養ト二ツアリマスノデ、先ツ煙毒ノ事ニ付テ申上ゲマス、青木君ノ御話ノ通りニ、又岡田君ノ御述ベニナッテ通りニ、有名ナ足尾銅山鑛毒問題ニ關係シタ事件デアリマシテ、政府ニ於キマシテモ多大ノ注意ヲ拂ッテ居リマス、サウシテ色々此問題ニ對シテ鑛業權者並政府自ラモ精査致シマシタ點ヲ申上ゲマス、御承知ノ通り此煙毒、即チ仕事ヲスル上ニ於テ出ス煙毒ガ四方ニ散亂シテ、サウシテ農家ノ植付ケタル田畑山林等ニ害ヲ及ボス事ハ事實デアリマシテ、是ハ何トカシテ除イテ、植物ノ自然ノ發達ヲ俟タナケレバナラヌ事ニナルノデアリマス、サウ致シマシテ此空中ニ飛散シ、山林乃至田畑ニ及ボス煙毒ヲ除去スル爲ニ「コットレル」式ト云フ電氣裝置ニ依ル收塵法、即チ此煙毒ヲ除ク方法ヲ講ジテヤッテ居リマス、其結果此十年間ノ成績ヲ見マスト、最モ植物ニ害ノアル所ノ鑛毒水、又放散煙量ノ關係、ソレカラ其煙毒ヲ採收スル量、是等ヲ見マスト相當ノ成績ヲ舉ゲテ居リマスガ、然ラバ之ニ依テ總テノ煙毒ガ除去サレタカト申シマスト、遺憾ナガ

ラマダ其點ニ達シテ居リマセヌ、ソレデ政府ト致シマシテハ、完全ニ被害ヲ蒙ラセヌヤウニ、向ホ此上ニ新ナル機械トカ、其他ニ對シテ研究ヲ怠ラズヤッテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレカラモウツ青木君ノ述ベラレタ、多年此煙毒又ハ惡イ所ノ鑛毒水ヲ流シタ爲ニ、土地ガ非常ニ荒レマシテ、ソレガ爲ニ立派ナ田地田畑モ荒廢ニ歸シマシタ、之ヲ復舊スル爲ニ政府ハ如何ナル事ヲシテ居ルカト申シマスト、是ハ斯ウ云フ風ニ致シテ居リマス、精鍊所附近ガ最も被害ガ多ウゴザイマスカラ、之ニ當ル渡良瀬川沿岸ノ土地ニ對シマシテハ、政府ハ此鑛業權者即チ古河ニ對シマシテ、明治四十三年以降繼續事業トシテ土砂ノ堰止、水源涵養ノ目的ヲ以テマシテ堰堤ヲ造リ、又石垣、張石、網、狀工其他ノ工事、及木ヲ植エマシテ、サウシテ此荒廢地ヲ復舊セシメントシツ、アルノデアリマス、是ガ爲ニ要スル費用ヲ、明治四十三年ヨリ大正七年迄ニ至リマシタ此間ヲ第一期トシテ、此荒廢地復舊ノ爲ニ費用トシテ三十五萬圓ヲ出シテ居ル、併シ是デモ追付カナ、ソコデ大正八年カラ大正十七年ニ至ルマデノ經費豫算トシテ總計四十二萬圓ヲ出シテ、大正十三年マデニ支出シタ金額ハ二十萬圓デ、今日迄ニ重要箇所ハ設備ヲ終ヘマシテ、相當ノ效果ヲ舉ゲツ、アリマス、併シ尙ホ是デモ足リマセヌカラ、今後モ續行ノ考デアリマス、ソレカラ植樹トシテハ、耐煙性ノ強キ櫻ヲ植エマシテ、其木ノ數ガ三十七萬五千本ニ達シテ居リマス、之ヲ精鍊所ニ近接セル個所ニ植エマシテ、成績ハ立派デモアリマセヌガ、免ニ角今日ニ於キマシテハ、其木モ相當ニ大キナリマシテ、之ニ依ッテ總テ、害ガ除カレルトハ申シマセヌガ、幾分ヅ、效果ヲ舉ゲツ、アル次第デアリマシ

テ、之ニ就キマシテハ今後益々努力スル考デアリマス、是ダケ經過ヲ申上ゲテ置キマス

○高田政府委員 只今鑛山ノ方ヲ管理サレル商工省カラ經過ヲ述ベラレマシタ、其通りデアリマセウ、唯、最近營林署ノ方ヨリ山林局ニ向ッテ報告ガ參ッテ居ルノデアリマス、ソレヲ見ルト煙害ノ區域ガ國有林野ニ對シテ約七百町歩バカリ擴マタト云フコトデアアル、但シ其災害ハ極メテ僅ナモノデアアル、而シテ尙ホ御承知ノ有名ナル中禪寺ノ湖水ヲ抱擁シテ居ル山林ハ總テ御料林デアアル、ソレニ對シテモ被害ハ明ニ及ンデ居ルヤウデアアル、而シテ七百町歩バカリ被害ノ擴マタ理由ニ付テハ、目下照會中デアリマスカラ、其理由ハ判然分リマセヌガ、今日マデ政府ハ有ユル方法ヲ執ッテ、鑛山署ニ命ジテ煙害ノ豫防ヲヤツタノデアリマシガ、ドウモ「コットレル」式ガ完全デナイ、併シ一寸行ッテ見ルト分リマスガ、元ハ煙ガ赤ク酷カタガ、此「コットレル」式ヲ使ヒマシテカラ煙ガ薄クナリマシタ、併ナガラ之ヲ全部除クコトガ出來マセヌノデ、何トカシテ之ヲ絕對ニ除キタイト云フコトニ付キマシテハ、今研究中デアアルサウデス、亞硫酸瓦斯ヲ絕對ニ空中ニ飛散セシメナイヤウニスルコトニ付キマシテハ、今十分ナル研究ガ出來テ居ラヌヤウデアリマス、故ニ政府ハ之ニ就テ最善ノ努力ヲ拂ヒ、鑛山署ト協議シ或ハ命令シテ、何トカシテ此煙害ヲ絕對ニ防止シ得ルノ方法ヲ研究シタイト思ッテ居リマスガ、今ノ所マダ其方法ガ無いノダサウデアリマス、此請願ノ御趣旨ハ極メテ重大ナル關係ノアルモノト思ヒマス、單ニ農林省ノ統轄セル國有林等ニ付キマシテモ、憂フベキ點ガゴザイマスシ、國有林ノ荒廢ハ從ッテ水源ノ荒廢デアルカラシテ、

其下流ニ水ノ不足ヲ來シ、洪水ノ時ニハ大洪水ヲ招クコトニナリマスカラ、此煙害除去ノ方法等ニ付キマシテハ——今回煙害ノ區域ガ擴張マツ理由ニ付キマシテハ、未ダ報告ガアリマセヌカラ申上ゲルコトハ出來マ

セヌガ、何等カノ方法ヲ以テ、煙害ヲ根本的ニ除去スルコトガ出來マスナラバヤリタイト思ヒマス、今ノ所デハ科學的ニ絕對ニ煙害ヲ除去スルコトハ出來ナイト云フコトデアリマスガ、極メテ慎重ニ考究ヲ遂ゲマシテ、水源ノ涸渇ヲ防グ方法ヲ執リ、洪水季ニ於ケル大出水ヲ避ケル方法ヲモ執ラナケレバナラヌト思ヒテ居リマス

○篠原委員 ソコデ一ツ伺ヒタイノハ、農工商省ノ政府委員ノ御述ベニナツタコト、農林省ノ政府委員ノ御述ベニナツタコト、大分違フテ居ル、即チ農工商省ノ野村君ノ御話デハ、煙害ハ段々少クナツテ來タヤウデア

ル、高田君ノ説明デハ、段々害ガ多クナツテ來ル、ドウモソコガ分リマセヌカラ、大臣ノ出席ヲ求メテ更ニ説明ヲ伺ヒタイ

○高田政府委員 ソレハ大變ナ御聽達ヒデア

アル、商工商省ノ政府委員ノ御話ハ「コトアレ」式收塵法ニ依

テ或ル程度ノ效果ハ無論アル、私ノ伺フ所デハ、今日マデ荒廢ニ歸シタ場所、即チアノ銅山ノ附近ニハ赤山ガ多イノデアリマスガ、ソレニ對シテハ鑛山主モ相當ニ土砂ノ崩壞ヲ防グ設備ヲ爲シ、國家モ相當ノ設備ヲシテ、荒廢地ノ復舊ノ費用ヲ以テヤツテ居ルカラ、相當效果ハアリマス、併ナガラ「コトアレ」式ノ收塵法ハ、全ク完全ニ亞硫酸瓦斯ヲ除ク方法デナイト云フコトヲ、私ハ諸君ニ申上ゲタノデアリマスカラ、誤解ノナイヤウニ願ヒマス

○野村政府委員 私ノ先程申上ゲマシタノハ「コトアレ」式ハ相當效果ガアル、併シ是デケデ總テ除去スルコトハ出來ヌ、更ニ一層此害ヲ除ク方法ヲ考究中デア

アル、斯ウ云フ答辯ヲシテ居ルノデアリマスカラ、決シテ農林省トハ相違シテ居ラヌノデアリマス

○岡田委員 只今誠心誠意ノ御所見ヲ述ベラレテ私共ハ感謝致シマス、無論農林省ト農工商省ト多少見地ノ相違ノアルガ本當デア

ル、寧ろ農林省ハ商工商省ニ多少ノ注文ヲ持出スノガ當然デア

アル、私ハ御誠意ノアル答辯ト拜聽致シマシタ、満足致シマス

○篠原委員 本案ハ採擇ニ決シテ、次ノ日程ニ移

○池田委員長 採擇ニ決シマス

○岡田委員 日程ガ一ツ殘

○池田委員長 日程ガ一ツ殘

○池田委員長 日程ガ一ツ殘

業法ノ改正デア

○松本君平君 此請願ハ昨年モ請願ヲ致シマシテ御採擇ヲ得タノデゴザイマスルガ、實用新案ノ期限ヲ延長シテ貰ヒタイト云フ事デゴザイマス、御承知ノ如クニ實用新案ハ、極メテ實生活ニ觸レタ色

○野村政府委員 此問題ハ法律ノ改正問題デアリマシテ、今紹介者ノ松本君カラ御述モアリマシタ、ソレデ政府ト致シマシテハ、ドウ云フ關係ニ於テ特許ハ十五年トシ、ソレカラ實用新案ハ十年トシ、此間ニ五箇年ノ差ヲ設ケテ、サウシテ更ニ二十年ノモノヲ延期ヲシナカ

○野村政府委員 此問題ハ法律ノ改正問題デアリマシテ、今紹介者ノ松本君カラ御述モアリマシタ、ソレデ政府ト致シマシテハ、ドウ云フ關係ニ於テ特許ハ十五年トシ、ソレカラ實用新案ハ十年トシ、此間ニ五箇年ノ差ヲ設ケテ、サウシテ更ニ二十年ノモノヲ延期ヲシナカ

○野村政府委員 此問題ハ法律ノ改正問題デアリマシテ、今紹介者ノ松本君カラ御述モアリマシタ、ソレデ政府ト致シマシテハ、ドウ云フ關係ニ於テ特許ハ十五年トシ、ソレカラ實用新案ハ十年トシ、此間ニ五箇年ノ差ヲ設ケテ、サウシテ更ニ二十年ノモノヲ延期ヲシナカ

○野村政府委員 此問題ハ法律ノ改正問題デアリマシテ、今紹介者ノ松本君カラ御述モアリマシタ、ソレデ政府ト致シマシテハ、ドウ云フ關係ニ於テ特許ハ十五年トシ、ソレカラ實用新案ハ十年トシ、此間ニ五箇年ノ差ヲ設ケテ、サウシテ更ニ二十年ノモノヲ延期ヲシナカ

デ以テ境ヲ分ケルヤウニ聞及ンデ居リマス、併ナガラ諸テ此品物ヲ持テ來テ、是ハ實用新案ヲ許スベキモノデアルカ、特許權ヲ許スベキモノデアルカト、斯ウ云フコトハ審判官トカ審査官トカヲ本業ニシテ居ル人デナイト私ニハ分リマセヌ、是ニ於テ簡易ト認メラレタルモノニ對シテ十年、ソレカラ又ソレヨリ一層進シタ方ニ對シテ十五年ト云フ茲ニ期限ヲ置キマシタ、何ガ故ニ茲ニ期限ヲ切ツタカ、假令簡易デアラウガ、ソレヨリ以上ノモノデアラウガ、同ジク國民生活ノ爲ニ人ノ權利ヲ保護スルノデアルカラシテ、同ジニシタ方ガ宜イデハナイカ、此議論ハ當然起ル筈デアリマシテ、松本君モ御述ニナリマシタ、是ニ於テ一寸立法ノ沿革ヲ申シテ置キマス、確カ實用新案ナリ特許法ノ改正ハ、今カラ四年程前ト思ヒマス、其前ノ法律ハ實用新案ノ期限ヲ三年トシテ居リマシタ、ソレヲ今回ハ十年ニシテアリマス、併シ三年トシテ置キマシタケレドモ、之ヲ更ニ延期スルコトノ權利ヲ與ヘテアツタ、今日ノ八十箇年ニシテ延期ヲシナイコトニシタ、然ラバ舊法ニ於テドウ云フ風ナ延期ノ仕方ヲ致シテアルカト云フト、第一回、第二回ニ互テ權利ノ延期ヲ與ヘマシタ、第一回三年、第二回四年、斯ウ云フ風ナ工合ニ延期ノ權利ヲ與ヘテアツタ、詰リ第一回ノ三年第二回ノ四年ト、初ノ權利ヲ得タ三年ヲ合セルト十年ニナル、サテ舊法ヲ實施サレマシテカラ三年經テ、更ニ其權利ノ繼續願ヲ出シタモノ、統計、ソレカラ更ニ今度二回ニ更ニ權利ノ繼續願ヲ出タ關係、之ヲ統計ニ於テ見マスト、先ヅ大體ニ於キマシテ三年ガ濟ミマシテ、其後デ繼續願ヲ出タ者ハ約十分ノ二デアリマス、ソレカラ更ニ又後ノ四年間ヲ願フテ出タ者ノ統計ヲ見マスト云フト、

百分ノ五程ノ關係ニナツテ、餘程少クナツテ居リマス、此統計ニ基キマシテ、モウ實用新案ハ三年デスラモ先ヅ其後ノ權利ヲ願フテ出ヌ、更ニ其三年ヲ經過シテ、其後デ願フテ出ル者ハ極ク少イ、サウスルト實際ニ於テ十年トシタナラバ、モウソレデ權利ヲ得タ人ノ欲スル目的ハ十分ニ達シラレハセヌカト云フ意味合ニ於テ、此法律ニ於キマシテハ初カラ十年ト、最長期ニ至ル所ノ期限トシテ定メタルデアル、サウシテ其代リニ其後ハ延期ヲ許サヌト致シタノデアル、序デアリマスガ、此實用新案ナリ特許法ノ母法ハ、獨逸ノ法律ヲ模倣致シタ次第デアリマスガ、此獨逸ノ法律ニ於テモ矢張三年ト致シマシテ、サウシテ更ニ一回三年ヲ許シタト云フヤウナ關係ニナツテ居ルサウデアリマス、特許權ニ付キマシテハ、大正十二年ニ獨逸デ改正ニナツタ時ニハ、十五年ヲ十八年ニ延バシタサウデアリマスガ、實用新案ニ付テハ延バサナカッタト云フコトデアリマス、併シ是ハ他國ノ事デアリマスカラ、本件ニハ關係アリマセヌ、併シ色々他國ノ法律ヲ參酌シテ拵ヘタノデアリマスカラ、念ノ爲ニ他國ノ關係モ此處ニ申上ゲテ置キマス、併ナガラ此前提ニ採擇ニナツテ居ルサウデアリマス、是レ以上申シマセヌ

六、第八、第十二、第十三、第十六、第十七、第十九乃至第二十一ノ各案件ハ、中ニハ相當考慮ヲ要スルモノモアリ、仍テ政府ニ參考トシテ送付スルガ至當ナリト認メテ左様決シマシタ、此段御報告申シマス

○池田委員長 主査ノ御報告ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナイヤウデスカラ、主査ノ報告通り決シマシタ、是デ日程ノ全部ヲ終リマシタガ、尙ホ御報告スルコトガアリマス、商業會議所中改正ノ件外八件、一ノ關、大船渡間鐵道速成並大船渡港ヲ第二種重要港灣ニ指定ノ件外一件、軍人傷痍記章條例改正其ノ他ニ關スル件外二件、「バスター」輸入關稅引上ノ件、金雞動章年金令改正ニ關スル件外十二件、在郷軍人會國庫補助ノ件外一件、吉塚、篠栗間鐵道ニ電車併用ノ件、肥料原價供給並平準米價維持ニ關スル件、恩給法中一部改正ノ件、元屯田兵豫備役服務期間ヲ公務員在職年ニ通算ノ件、以上三十四件ノ請願ハ既ニ審查ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニ付、前ノ請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メ、直接議院ニ報告致シテ置キマス、是モ御許ヲ願ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 ソレカラ尙ホ申上ゲル事ガアリマスガ、來週カラ、此分科ヲ一々ヤツテ、今迄ノ通りニスルニハ段々期日モ切迫シテ居リマスカラ、分科ヲ止メテ十七日ノ水曜日に二特ニ總會ヲ開キタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○池田委員長 御異議ナイト認メマス、何レ公報デハ申上ゲマスガ、同日ハ御出席下サルヤウ御願シテ置キマス、ソレデハ本日

ハ散會致シマス
午後四時四十八分散會

〔參照〕
既ニ審查ヲ終リタル請願ト同一趣旨ノ請願ニシテ前請願ト同一ノ議決ヲ爲シタルモノト認メタルモノ

一 商業會議所法中改正ノ件(第五五九號、第五六五號、第六一〇號乃至第六一三號、第六一五號、第六二一號、第七三八號)ハ採擇

二 一ノ關、大船渡間鐵道速成並大船渡港ヲ第二種重要港灣ニ指定ノ件(第五六六號、第五六七號)ハ採擇

三 軍人傷痍記章條例改正其ノ他ニ關スル件(第五八〇號、第五八一號、第五八七號)ハ政府ニ參考送付

四 「バスター」輸入關稅引上ノ件(第五九五號)ハ採擇

五 金雞動章年金令改正ニ關スル件(第六〇九號、第六一六號、第六二三號、第六二四號、第六三二號、第七二三號、第七三三號、第七三九號乃至第七四四號)ハ採擇

六 在郷軍人會國庫補助ノ件(第六一四號、第六一七號)ハ採擇

七 吉塚、篠栗間鐵道ニ電車併用ノ件(第六二五號)ハ採擇

八 肥料原價供給並平準米價維持ニ關スル件(第六三五號)ハ採擇

九 恩給法中一部改正ノ件(第七二五號)ハ採擇

一〇 元屯田兵豫備役服務期間ヲ公務員在職年ニ通算ノ件(第七三一號)ハ採擇

〔參照〕
沖繩縣分蜜糖生産者保護請願

只今議題ニナリテ居リマス 沖繩縣分蜜糖生産者保護ノ請願ニ就テ、其ノ請願ノ主旨ヲ申上デマシテ御同情ヲ得タイノデアリマス、分蜜漸進主義ハ沖繩糖業政策ノ根本方針デアリマシテ、沖繩糖業ノ確立安定ハ單ニ沖繩一縣ノ問題ニアラズシテ、我國糖業政策ノ見地カラシテ、隣縣臺灣ノソレト相待テ極メテ必要ナル事ハ申スデモナイコトデアリマス、然ルニ他ノ糖業地ニ比シ甘蔗栽培費ノ高キ、沖繩縣ノ生産者ノ窮狀ハ見ルニ忍ビザルモノガアリマシテ、之ニ相當ノ保護獎勵ヲ爲スコトハ焦眉ノ急務ナリト信ズルノデアリマス、而シテ其保護獎勵宜シキヲ得バ、沖繩縣現在ノ砂糖生産額黑糖二、分蜜糖一ノ割合ヲシテ、其反對ニ分蜜二、黑糖一ニ向上發展セシムルコトハ敢テ至難ノ業ニアラザルノミナラズ、國庫ノ投下タル保護獎勵費ハ分蜜糖ノ増額ニ依ル百斤五圓ノ消費稅ニ依テ増收ト相成リ、一ハ以テ年々數千萬圓ノ輸入糖防止ノ一助トナリ、一ハ以テ國庫ノ財源ヲ増ス一舉兩得ノ處置ナリト信ジマス、是レ沖繩縣分蜜生産者ニ保護獎勵ヲ必要トスル所以ナリト云フノガ請願ノ主旨デアリマス、沖繩縣糖業ノ興廢ハ直ニ縣ノ興廢ヲ左右スル重大問題デアルト同時ニ、臺灣ノソレト相待テ本邦糖業政策ニ重大關係ヲ有スルコトハ既ニ政府ノ認ムル所トナリマシテ、明治三十九年本縣ニ糖業改良事務局ヲ置き、糖業ノ研究調査ヲナシ、同附屬工場ニ於テ初メテ分蜜糖生産ノ試驗ヲナシ、數年間ノ成績ヲ積ミ分蜜糖業ノ有望ナルヲ認メ、分蜜糖漸進主義ヲ提唱シテ將來ノ方針ヲ示サレ、茲ニ本縣糖業發達ニ一新紀元ヲ劃シタノデアリマス、而シテ明治四十五年同工場ハ民間ニ移讓シ、糖業改良事務局ハ縣ニ移管セラレ、積極

的ニ新業ノ獎勵ニ努メタル結果、數年ナラズシテ縣内數箇所ニ分蜜糖大工場ノ設置ヲ見ル事ト相ナリテ、明治四十三年糖業改良事務局ニ於テ初メテ分蜜糖ヲ生産シタル當時ノ分蜜糖千七百七十斤、含蜜糖五千四百三十一万九千二百五十二斤ニ對シ、大正十一年ニハ分蜜糖二千七百十八万三千九百十二斤、含蜜糖五千六百三十三万九千三百六十四斤ノ產額ヲ見、含蜜糖ハ三百六十七万斤ノ減少ヲ見ルニ反シ、分蜜糖ハ約三千倍ニ増加シテ極メテ長足ノ進歩ヲ示シテ居ルノデアリマス、是レ糖業事務局ニ於ケル政府ノ方針ニ基キ、爾來縣ニ於テモ獎勵ニ努メタル結果デアリマシテ、今少シク之ニ保護獎勵其宜シキヲ得タナラバ、優ニ一億五千万斤ノ分蜜糖ノ產出ハ敢テ六ヶ數クハナイト信ズルノデアリマス、然ルニ沖繩ニ於ケル甘蔗作ハ其栽培費他ノ糖業國ニ比シ約三倍ノ高率ヲ示シテ居リマシテ、隨テ分蜜工場ニ賣出ス甘蔗一千斤ニ對スル價格ハ甚ダ高價ノモノデアアルケレドモ、生産者ノ利益ハ至ッテ僅少デ、漸ク勞力費ノ幾分ヲ所得トスルノデアリマス、即チ玖瑪ハ二圓八十二錢六厘デ栽培費二圓二十五錢ヲ差引五十七錢六厘ノ利益、瓜哇ハ三圓五十四錢六厘デ栽培費二圓三十八錢六厘ヲ差引一圓十六錢ノ利益、臺灣ハ四圓九十三錢八厘デ栽培費二圓九十錢九厘ヲ差引二圓二錢九厘ノ利益デアリマシテ、其外ニ尙ホ勞力費モ所得トナルノデアリマシガ、沖繩縣ハ八圓八十五錢ノ高價デ賣出シテ居リマスガ、栽培費ガ八圓八十五錢ノ高價デアリマス爲ニ、差引殘ナシデ只其ノ栽培費ノ中ニ勞力費ガ僅ニ含シテ居ルカラ、ソレダケヲ以テ所得トスルノデアリマス、玖瑪、瓜哇、臺灣ノ勞力費所得ノ外ニ利益アル糖業國ト競争シ能ハ

ザルコトハ之レニ依ッテ明デアリマス、而シテ黑糖ヲ製造セントスレバ黑糖モ亦收支相償ハザル窮狀デ實ニ立往生ノ姿デアリマス、沖繩ノ分蜜糖工場モ亦他糖業國ノ約三倍ノ高價ヲ以テ原料甘蔗ヲ受取ラナケレバナラヌ困難ナル立場ニアルノデアリマスカラ、彼ニ對シ是レ以上ノ要求モ不可能デアリマス、右様ノ次第デアリマスカラ、甘蔗生産者モ進ンデ原料ヲ提供スル氣ニナラズ、分蜜工場亦然リデ遂ニ近年工場ノ經營困難ハ甚ダシク其深刻味ヲ加ヘ、島尻郡ニ豐見城工場、中頭郡ニ宜野灣工場ノ二大工場ハ閉鎖ノ止ムナキ破目ニ陥リ、現ニ機械建物露天ニ曝シテアル慘狀デアリマス、之ヲ此ノ儘ニ放任センカ沖繩分蜜糖業ノ破滅トナリ、延イテハ黑糖白下糖ノ地位ヲ混亂シ、サナキダニ米麥豆其ノ他ノ農產物ヲ移輸入ニ仰ギ甘藷ヲ以テ漸ク露命ヲ繋イデ居ル沖繩ノ農家ハ茲ニ益々疲弊困憊ノ極ニ達シ延イテ縣經濟ノ破綻ニ陥ルコト火ヲ附ルヨリモ瞭ナリト思ヒマス、隣縣臺灣ニ於テハ明治三十五年六月發布ノ糖業獎勵規則ニ依テ甘蔗耕作者又ハ製糖業ニ従事スル者ニ甘蔗苗費、肥料費、開墾費、灌溉排水費、製糖機械器具費ニ對シ獎勵金ヲ下附シ、發布以來大正六年迄ニ下附セラレタル金額ハ一千七百七十五萬七千二百二十二圓デアリマス、同ジク大正六年迄ニ沖繩縣糖業ニハ四十一萬八千六百四十四圓、鹿兒島縣大島郡ニハ二十六萬四千七百四十二圓デアリマシテ、沖繩大島ヲ合算致シマシテモ八十三萬七千二百五十一圓デアリマス、之ヲ砂糖產額ニ比較致シマスト臺灣ノ產額ハ約三倍内外デアアルガ、國庫支出ノ獎勵金ハ約十三倍ニ當リ、遺憾ナガラ片手落ノ感ナキヲ得ナイノデアリマス、沖繩縣ノ農家ハ前ニモ申上デマシタ通り、

米麥豆等ノ農產物モ自給自足ガ出來ズニ毎年多額ノ輸入ヲ仰イデ居ルノデアリマス、隨テ他府縣農家ノ保護セラルベキ米穀法、關稅法ハ、アベコベニ沖繩ノ農家ニハ脅威ヲ受ケルノデアリマス、今回ノ小麥、麥粉ノ關稅引揚ニモ數十萬圓ノ打撃ヲ受ケルノデアリマス、沖繩縣ノ農家ハ甘蔗作即チ砂糖ヲ以テ唯一ノ移出品トシテ、或ハ之ヲ原始的家庭工業即チ牛馬ノ力ニ依ル鐵車ニヨリ壓搾シテ黑糖ヲ製造シタリ、或ハ甘蔗ヲ分蜜工場ニ賣却シテ、其生活ノ資ニ充テ、居リマスガ、甘蔗作ノ生産費甚ダ高イ爲ニ、甚ダシク困憊ニ陥リ之ヲ黑糖ニ製造スルモ、黑糖亦收支相償ハザル窮狀ニアルノデ、此儘ニ放任センカ延イテ縣經濟ノ破綻ノ破目ニ陥ルコトハ前ニモ申上デマシタ通りデアリマス、而シテ之ニ相當保護獎勵ヲ加ヘタナラバ、分蜜漸進主義ニ相應シイ結果ヲ生ジ、將來優ニ一億五千万斤ノ產出ヲ見ルコトノ六ヶ數クナイコトモ前ニ申上デマシタ通りデアリマス、隨テ國庫ヨリ投下タル保護獎勵費ハ分蜜糖ノ増額ニ依ル百斤五圓ノ消費稅ニ依ッテ、却テ國庫ノ收入ヲ増シ、一ハ以テ年々數千萬圓ノ輸入糖ノ防止ノ一助トナリ、一ハ以テ國庫ノ財源ヲ増シ我國糖業政策ノ見地カラシテモ、一舉兩得ノ處置ナリト信ズルノデアリマス、而シテ前ニ申述ベマシタ通り生産費高價デアアルガ爲ニ餘程ノ窮境ニアルノデアリマスカラ、之ニ保護獎勵ヲ加ヘタガ爲ニ、他ノ分蜜糖ニ惡影響ヲ及ボス様ナ事モ斷ジテナイト信ズルノデアリマス、何卒一ハ沖繩縣ノ甘蔗生産者ノ窮狀ヲ御憐ミ下サイ、他面又我國糖業政策ノ見地カラシテ本請願ヲ御採擇アンコトヲ切ニ希望スル次第デアリマス